

(受観振 7 - 1)

夢浮橋ひろば公衆便所改修工事

図面番号	図 面 名 称	縮尺
A00	図 面 リ ス ト	
A01	共通特記仕様書 1	
A02	特記仕様書 2	
A03	附近見取図・配置図・平面図	1/2500・1/100
A04	立面図・断面図	1/100
A05	平面・断面詳細図・床伏せ図 <現況・撤去・改修>	1/50・1/20
A06	展 開 図 <現況・撤去>	1/50
A07	平面・断面詳細図・仕上表 <改修>	1/50
A08	展開図・天井伏せ図 <改修>	1/50
A09	ピクトグラム詳細図 <改修>	1/30・1/10
A10	詳 細 図 1 <改修>	1/10
A11	詳 細 図 2 <改修>	1/10
A12	建 具 表 <改修>	1/50
A13	仮 設 計 画 図	1/100

図 面 リ ス ト

図面番号	図 面 名 称	縮尺
M01	機械設備特記仕様書 1	
M02	機械設備特記仕様書 2	
M03	給排水設備図 <現況・改修図>	1/50
E01	電気設備特記仕様書-1	
E02	電気設備特記仕様書-2	
E03	電気設備図 <現況図>	1/50
E04	電気設備図 <改修図>	1/50

図 面 リ ス ト



A 工事概要		m 官公庁その他への手続き	工事の施工に必要な官公庁その他への手続きは、受注者の責任において速やかに行うものとする。 なお、これに要する費用は受注者の負担とする。
1 工事名称	（受観振7－1）夢浮橋ひろば公衆便所改修工事	n 技術者及び現場代理人	受注者は、主任技術者及び監理技術者並びに現場代理人について、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者から選任し、配置しなければならない。
2 工事場所	宇治市宇治蓮華1番地先	o 工事完了時の整地	受注者は工事完了時に、工事敷地内及び車両通行部分は、必要に応じ砂を搬入し、整地を行う。既設コンクリート舗装、アスファルト舗装等の損傷箇所については、原状復旧する。
3 工事期間	入札通知書による。	p 建設発生土の処分	建設発生土を搬出する場合は「残土処理計画書（報告書）」を提出する。同計画書には処理場所の位置図及び経路図、受入承諾書を添付する。同報告書には処分したことが判明する資料（受入証明書）及び写真等を添付する。その他の建設発生土の取扱いについては、現場説明書による。
4 規模構造	鉄筋コンクリート造1階建て	q 解体等工事の事前調査	・ 受注者は、改正大気汚染防止法第18条の15第1項・第4項に基づき、改修工事対象となる全ての部材について、特定建築材料の使用の有無について調査し、その結果を発注者に説明する。 また、第18条の15第3項・第4項に基づき、事前調査結果の記録を作成し、保存しなければならない。 調査方法は、分析による調査、目視、設計図書等による。 ・ 受注者は、改正大気汚染防止法第18条の15第5項に基づき、事前調査結果を公衆の見やすい場所に掲示する。
5 建築面積・延床面積	30.3㎡・22.09㎡		
6 工事範囲	建築内装改修工事 機械設備改修工事 電気設備改修工事 上記に伴う撤去・処分工事		

特記仕様書					
1	共通事項	a 施工基準	本工事は契約書及び①質疑回答書②現場説明書③特記仕様書④設計図⑤公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編・機械設備工事編・電気設備工事編）及び公共建築工事標準仕様書（建築工事編機械設備工事編・電気設備工事編）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版）により施工する。なお、設計図書間に相違がある場合の優先順位は上記記載の順とする。		
		b 監理基準	本工事は建築改修工事監理指針及び建築・機械設備・電気設備・各工事監理指針（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修令和4年版）により監理する。		
		c 提出書類等	契約書及び設計図書に定められた提出書類等を監督職員の指示により、定められた期日までに提出する。受注者は、下請契約を締結する場合には、下請金額に関わらず、施工体制台帳を提出する。また、施工体系図においては、すべての下請法人及び警備業者を記載する。なお、施工体制台帳には監督職員が指示する書類を添付して提出する。	産業廃棄物税	「京都府産業廃棄物税条例」に基づき導入される産業廃棄物税（以下「産廃税」という）は京都府内の最終処分施設に搬入される産業廃棄物について課税されるものである。また、中間処理施設に搬入された産業廃棄物においてもリサイクル後の処理残滓（ザンサイ）等が最終処分場に搬入される場合は、最終処分場に搬入される量に対して課税される。なお、本工事においても、産廃税相当額を見込んでいる。（産廃税も本工事に含む）
		d 建設業退職金共済制度	受注者は建設業退職金共済制度（建退共）に加入の上、掛金収納書を提出する。工事現場には「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場標識」を掲示し、工事完成時には「建退共運営実績報告書」、「労働者の就労日報」及び「共済証紙受払簿」を提出する。また、下請法人に対しても同共済制度加入を奨励する。		
		e 工事実績情報	受注者は受注時、変更時及び完成時の各時点において、あらかじめ登録内容について監督職員の確認を受けた上で、それぞれ10日以内に（一財）日本建築情報総合センターへ工事実績情報サービス入力システム（CORINS）の登録申請を行う。また、登録後、直ちに登録されたことを証明する資料を監督職員に提出する（作成、登録等に伴う費用は受注者の負担とする）。	3 仮設工事	工事電力・工事用水 工事用電力設備 の保安責任者 設置・維持管理 仮囲い 内外足場・養生等
		f 建設工事保険等	受注者は、工事的物・工事材料等を建設工事保険等（第三者保険を含み、火災による損害が見込まれる場合は火災保険を含む）に付し、その保険証書の写し又はこれに代わるものを提出する。なお、その保険の加入期間は、工事着工の時から、工事完成期日後14日迄とする。		現場説明書による。 工事用電力設備の保安責任者を定め報告する。当該施設に電気主任技術者が専任されている場合はその指示を仰ぐ。持込電動機器は整備された機器以外は持込させてはならない。また、仮設分電盤内に漏電遮断器を取り付け事故の防止に努める。 現場説明書による。 施工範囲・資材置場等に対しての侵入防止策を講じる。（フェンスバリケード（シート貼り共）等） 詳細については仮設計画面図による。
		g 労災補償に必要な 法定外の保険契約について	受注者は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律」（令和元年法律第35号）に基づき、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険（法定外の労災保険）に付する。		足場等は、労働安全衛生法・建築基準法・建設工事公衆災害防止対策要綱その他関係法令に従い適切な材料および構造のものとし、適切な保守管理を行う。高所作業車使用時含む。また、仮設計画を作成し監督職員と協議を行う。近接する他の部材や工作物の部分を損傷しないようにメッシュシート又は工事用シート等で養生を行う。外部足場については、手摺先行型枠組本足場（W＝600以上）とする。足場の設置に関しては、「手すり先行工法に関するガイドライン（厚生労働省 平成15年4月制定・平成21年6月1日改正）」に基づく働きやすい安心感のある足場とし、二段手すりと幅木の機能を有する部材があらかじめ備えられた手すり先行専用足場型とするか、または改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保する。また、外部足場には昇降足場を設置する。
		h 工事写真・完成写真	工事写真撮影ガイドブック（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版）を参考に、着工前・工事中の各段階の工程の内容が充分把握できるよう撮影する。工事完成時には、完成写真を撮影し、着工前・工事中と共に工事用アルバムに整理の上1部提出する（データ共）。なお、着工前・完成写真は、着工前・完成を一對（左右または前後）として整理すること。	墜落制止用器具の使用 について	受注者は、労働安全衛生法施行令、労働安全衛生規則等の改正（平成31年2月）に伴い、高所作業を行う場合には、「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」に基づき、墜落、転落による労働災害の防止に努める。
		i 不正軽油使用防止の徹底	受注者は建設機械等の燃料としての軽油はJIS規格軽油以外のものを使用してはならない。また、下請法人に対しても不正軽油使用防止の指導・監視を徹底する。受注者は、京都府税務調査員による燃料検査に協力しなければならない。	4 その他	電気・機械設備工事
		j 一般事項	・ 軽微な変更については、請負金額の増減は行わない。 ・ 工事現場には、仮囲いを行い同現場の安全に十分配慮する。特に、工事車両の出入り及び時間等については、当該施設運営管理者等と十分打合せを行い交通安全管理に配慮する。	5 完成図書	完成に際しては以下の図書を提出する。

本工事は契約書及び①質疑回答書②現場説明書③特記仕様書④設計図⑤公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編・機械設備工事編・電気設備工事編）及び公共建築工事標準仕様書（建築工事編機械設備工事編・電気設備工事編）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版）により施工する。なお、設計図書間に相違がある場合の優先順位は上記記載の順とする。

本工事は建築改修工事監理指針及び建築・機械設備・電気設備・各工事監理指針（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修令和4年版）により監理する。

契約書及び設計図書に定められた提出書類等を監督職員の指示により、定められた期日までに提出する。受注者は、下請契約を締結する場合には、下請金額に関わらず、施工体制台帳を提出する。また、施工体系図においては、すべての下請負人及び警備業者を記載する。なお、施工体制台帳には監督職員が指示する書類を添付して提出する。

受注者は建設業退職金共済制度（建退共）に加入の上、掛金収納書を提出する。工事現場には「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場標識」を掲示し、工事完成時には「建退共運営実績報告書」、「労働者の就労日報」及び「共済証紙受払簿」を提出する。また、下請負人に対しても同共済制度加入を奨励する。

受注者は受注時、変更時及び完成時の各時点において、あらかじめ登録内容について監督職員の確認を受けた上で、それぞれ10日以内に（一財）日本建築情報総合センターへ工事実績情報サービス入カシステム（CORINS）の登録申請を行う。

また、登録後、直ちに登録されたことを証明する資料を監督職員に提出する（作成、登録に伴う費用は受注者の負担とする）。

受注者は、工事目的物・工事材料等を建設工事保険等（第三者保険を含み、火災による損害が見込まれる場合は火災保険を含む）に付し、その保険証書の写し又はこれに代わるものを提出する。なお、その保険の加入期間は、工事着工の時から、工事完成期日後14日迄とする。

受注者は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律」（令和元年法律第35号）に基づき、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険（法定外の労災保険）に付する。

工事写真撮影ガイドブック（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版）を参考に、着工前・工事中の各段階の工程の内容が充分把握できるよう撮影する。工事完成時には、完成写真を撮影し、着工前・工事中と共に工事用アルバムに整理の上1部提出する（データ共）。

なお、着工前・完成写真は、着工前・完成を一对（左右または前後）として整理すること。

受注者は建設機械等の燃料としての軽油はJIS規格軽油以外のものを使用してはならない。

また、下請負人等に対しても不正軽油使用防止の指導・監視を徹底する。受注者は、京都府税務調査員による燃料検査に協力しなければならない。

- 軽微な変更については、請負金額の増減は行わない。
- 工事現場には、仮囲いを行い同現場の安全に十分配慮する。特に、工事車両の出入り及び時間等については、当該施設運営管理者等と十分打合せを行い交通安全管理に配慮する。
- 騒音・臭気等が発生する工事については、作業時間・日時について当該施設運営管理者と協議し、施設の運営管理等に支障をきたさぬよう配慮する。
- 既存部分については、受注者において汚染・損傷の無いよう十分な養生を行う。万一損傷等が生じた場合は、監督職員に報告の上受注者の責任において、現状復旧する。
- 使用材料は、設計図書に記載されたもの又は同等品とする。同等品とする場合は、事前に監督職員にカタログ等资料を提出し、承認を受ける。
- 工事完成時には、社内検査を実施する。
- 本工事は市の行う完成検査に合格し、工事目的物引渡書の提出をもって完了とする。
- 使用機器については、環境負荷の軽減に努めるものとし、排出ガス対策型機器・低騒音型機器・低振動型機器・低燃費型機器の使用を促進する。また、電動工具類は、整備された工具を使用し、安全性に責任を持ち管理する。
- 交通誘導警備員は、現場説明書による。
- 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の定めに従って、各下請負人の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げ、所定の様式により監督職員に提出する。
- 受注者は、宇治市が指名停止処置を行っている第三者に対して宇治市の契約についての全て、若しくは一部を下請、受託させてはならない。

受注者は本工事における材料等の搬出入に伴う、工事車両の過積載防止について、十分注意を払うと共に、下請負人への指導を徹底する。

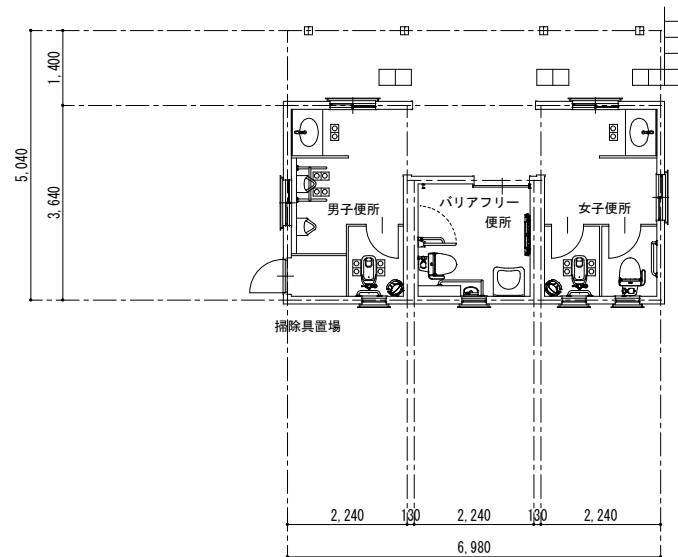


建築改修工事 特記仕様書			章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																																																																											
章	項	目	特			記			事	項	章	項	目	特																																																																													
項目・特記事項欄で、●印のついたものを本工事に採用する。但し、●印のないものは、※印を採用する。																																																																																											
1 仮設工事	①足場その他	※労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆災害防止対策要綱その他関係法令に従い、適切な材料及び構造のものとし、適切な保守管理を行う。 外部足場 ※ 模式足場（『手すり先行足場に関するガイドライン』に準拠） 内部足場 ※ 脚立、足場板等 ○ 防護シート等 ○ 防音パネル ○ 防音シート ● 養生シート ○ ネット及び養生シート 材料、撤去材等の運搬方法 ○ A種 ※ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種 ※ 足場は、「手すり先行工法に関するガイドライン（厚生労働省 基発第0424001号）」の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立、解体又は変更の作業は「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式を採用すること。 既存部分の養生 ※ 行う （※ ビニールシート ○ ） ○ 行わない 構内既存の施設 利用できない ● 利用できる （○ 有償 ● 無償 ） 構内既存の施設 利用できない ● 利用できる （○ 有償 ● 無償 ） ※ 図示 フェンスバリケード H=1800とする。（1ヶ所出入口W=900を設ける。） ※ 図示 ● 設計G L＝現状G L																																																																																									
	②既存部分の養生																																																																																										
2 土・鉄筋・コンクリート工事	1 埋め戻し及び盛土	○ A種 砂質土（山砂の類）を水締め又は機器による締固め ※ B種 根切り土の中の良質土を機器による締固め ○ C種 他現場の建設発生土の中の良質土を機器による締固め ○ D種 再生コンクリート砂を水締め又は機器による締固め ○ 建設発生土（盛土材）の外部からの受入土量（ m3） 発生場所 （ ） ※ 下記に定めるほかは、現場説明書による ○ 構外指示の受入場所に処分 受入場所 ※（財）城陽山砂利採取地整備公社 ○ 土壌調査 ※ 行う（受入場所指定の検査） ○ ○ 京都府土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例 施行規則第7条第3項13号及び第4項に規定する方法 ○ 構内指示の場所に敷き敷くし																																																																																									
	2 建設発生土の処理																																																																																										
3 建具改修工事	③鉄筋の種類	<table><tr><th>異形鉄筋</th><th>種類の記号</th><th>径（mm）</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td>※ S D 2 9 5 A</td><td>D 1 6 以下</td><td></td></tr><tr><td></td><td>※ S D 3 4 5</td><td>D 1 9 以上</td><td></td></tr><tr><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table>															異形鉄筋	種類の記号	径（mm）	備 考		※ S D 2 9 5 A	D 1 6 以下			※ S D 3 4 5	D 1 9 以上			○																																																													
	異形鉄筋	種類の記号	径（mm）	備 考																																																																																							
	※ S D 2 9 5 A	D 1 6 以下																																																																																									
	※ S D 3 4 5	D 1 9 以上																																																																																									
	○																																																																																										
4 建具改修工事	④コンクリートの強度	設計基準強度（F _c ） <table><tr><th>打 設 部 位</th><th>F_c (N/mm²)</th><th>スランブ (cm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="2">構造体</td><td>基礎 ※ 2 1 ○</td><td>※ 1 5 ○ 1 8</td><td></td></tr><tr><td>上部 ※ 2 1 ○</td><td>○ 1 5 ※ 1 8</td><td></td></tr><tr><td>土間コンクリート</td><td>※ 2 1 ○</td><td>※ 1 5 ○ 1 8</td><td>側溝・犬走り</td></tr><tr><td>捨コンクリート</td><td>※ 1 8 ○</td><td>※ 1 5 ○ 1 8</td><td></td></tr><tr><td>軽量コンクリート</td><td>※ 2 1 ○</td><td>※ 1 5 ○ 1 8</td><td></td></tr><tr><td>無筋コンクリート</td><td>※ 1 8 ○</td><td>※ 1 5 ○ 1 8</td><td>標仕6. 14. 1による</td></tr></table> ※ 構造体コンクリートの発注強度は以下のとおりとする。 〔F _c ＋構造体強度補正值(S)〕N/mm ² (6. 14. 1)によるもの及び土間コンクリートは構造体強度補正は行わない)															打 設 部 位	F _c (N/mm ²)	スランブ (cm)	備 考	構造体	基礎 ※ 2 1 ○	※ 1 5 ○ 1 8		上部 ※ 2 1 ○	○ 1 5 ※ 1 8		土間コンクリート	※ 2 1 ○	※ 1 5 ○ 1 8	側溝・犬走り	捨コンクリート	※ 1 8 ○	※ 1 5 ○ 1 8		軽量コンクリート	※ 2 1 ○	※ 1 5 ○ 1 8		無筋コンクリート	※ 1 8 ○	※ 1 5 ○ 1 8	標仕6. 14. 1による																																																
	打 設 部 位	F _c (N/mm ²)	スランブ (cm)	備 考																																																																																							
構造体	基礎 ※ 2 1 ○	※ 1 5 ○ 1 8																																																																																									
	上部 ※ 2 1 ○	○ 1 5 ※ 1 8																																																																																									
土間コンクリート	※ 2 1 ○	※ 1 5 ○ 1 8	側溝・犬走り																																																																																								
捨コンクリート	※ 1 8 ○	※ 1 5 ○ 1 8																																																																																									
軽量コンクリート	※ 2 1 ○	※ 1 5 ○ 1 8																																																																																									
無筋コンクリート	※ 1 8 ○	※ 1 5 ○ 1 8	標仕6. 14. 1による																																																																																								
5 建具改修工事	⑥レディ-ミクストコンクリートの類別等	レディ-ミクストコンクリートの類別 ※ I類 ○ II類																																																																																									
	⑦セメントの類別	※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA ○ 高炉セメントのB種																																																																																									
6 建具改修工事	1 改修工法	※ 撤去工法（●はつり工法 ○引き抜き工法）																																																																																									
	②鋼製軽量建具	簡易気密扉の性能値 ※ 適用する（A－3） ● 適用しない 戸の鋼板 ※ カラー鋼板 厚さ0. 8（mm） ※（片開き、親子開き及び両開き戸の有効開口幅 が950mm又は有効高さが2, 400mmを超える場合は除く） 外部に面する建具の耐風圧性 ○ S－4 ○ S－5 ● 適用しない 簡易気密扉の気密性、水密性 ※ 適用する ● 適用しない ステンレス鋼板 ※ JIS G 4305 ） ステンレス鋼板（屋外） ※ SUS304 ○ SUS430J1L ） ステンレス鋼板（屋内） ※ SUS304 ○ SUS430J1L ○ SUS430 ） JISただし書き建具の寸法許容差 ※ 製造所標準製作規定寸法許容差による 表面仕上げ ※ H L 仕上げ ○ 鏡面仕上げ 曲げ加工 ※ 普通曲げ ○ 角出し曲げ																																																																																									
7 建具改修工事	③ステンレス製建具	外部に面する建具の耐風圧性 ○ S－4 ○ S－5 ● 適用しない 簡易気密扉の気密性、水密性 ※ 適用する ● 適用しない ステンレス鋼板 ※ JIS G 4305 ） ステンレス鋼板（屋外） ※ SUS304 ○ SUS430J1L ） ステンレス鋼板（屋内） ※ SUS304 ○ SUS430J1L ○ SUS430 ） JISただし書き建具の寸法許容差 ※ 製造所標準製作規定寸法許容差による 表面仕上げ ※ H L 仕上げ ○ 鏡面仕上げ 曲げ加工 ※ 普通曲げ ○ 角出し曲げ																																																																																									
	④下地調整																																																																																										
8 内外装改修工事	④塗装改修工事	マスターキーの製作 ※ 作成しない 開き戸 <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>● シリンダー箱錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り付きモノロック</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り錠</td><td>ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td></td></tr><tr><td>○ 空錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ グレモン錠</td><td>ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>点検口錠</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>丁番</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>○ ピボットヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）</td><td>亜鉛合金は木製建具用のみ</td></tr><tr><td>点検口軸吊りヒンジ</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 自閉装置付き</td></tr><tr><td>○ フロアヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td>ドアクローザー</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）</td><td>銅（焼付け塗装 ）</td><td>○ 遅延閉り機能付き</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● ドアクローザー</td><td>本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）</td><td></td></tr><tr><td>閉鎖順位調整器</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● 押棒・押板</td><td>（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ</td><td>銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>○ 戸当り</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ おおり止め付き</td></tr></table> 引き戸（表5. 6. 1） <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>○ クレセント</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>引手類</td><td></td><td>木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）</td></tr><tr><td>レール （上吊りの場合を除く）</td><td>ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）</td><td>黄銅は木製建具用のみ</td></tr></table> 性能値等の区分（表5. 8. 1） <table><tr><th>適用戸の総質量(kg)</th><th>○40以下</th><th>○40を超えるもの</th></tr><tr><td>手動開き力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr><tr><td>手動閉じ力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr></table> 性能等 品質・規格 三和シャッター工業㈱「スムードS」同等品															金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ		○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）	点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）		○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ	点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き	○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）		● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）		閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）		● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）	○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）	引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）	レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ	適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの	手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○	手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○
	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																								
● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ																																																																																										
○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）																																																																																										
○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ																																																																																									
点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き																																																																																									
○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）																																																																																										
● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）																																																																																										
閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）																																																																																										
● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き																																																																																									
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）																																																																																									
レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ																																																																																									
適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの																																																																																									
手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
9 内外装改修工事	6 ガラスとめ材	<table><tr><th>建 具 の 種 類</th><th>材 質</th></tr><tr><td>アルミニウム製</td><td>※ シーリング材(SR-1) ○ ガスケット ○ グレージングチャンネル</td></tr><tr><td>鋼製・軽量鋼製・ステンレス製</td><td>※ シーリング材(SR-1) ○ パテ ※ 1種 ○ 2種</td></tr><tr><td>木製</td><td>※ パテ（木製用）</td></tr></table> ※ 防火戸のガラスとめ材は建築基準法に基づく防火性能認定品とする。 ※ 防音仕様、断熱仕様及び耐震仕様については図示による。															建 具 の 種 類	材 質	アルミニウム製	※ シーリング材(SR-1) ○ ガスケット ○ グレージングチャンネル	鋼製・軽量鋼製・ステンレス製	※ シーリング材(SR-1) ○ パテ ※ 1種 ○ 2種	木製	※ パテ（木製用）																																																																			
	建 具 の 種 類	材 質																																																																																									
アルミニウム製	※ シーリング材(SR-1) ○ ガスケット ○ グレージングチャンネル																																																																																										
鋼製・軽量鋼製・ステンレス製	※ シーリング材(SR-1) ○ パテ ※ 1種 ○ 2種																																																																																										
木製	※ パテ（木製用）																																																																																										
10 内外装改修工事	7 木製建具	建具材の含水率の種別 ○ A種 ※ B種 ○ C種 代用樹種の適用 ※ 可 ○ 不可 合板、ミディアムデンシティファイバーボード（MDF）及びパーティクルボード等の ｶﾞｽｴｯﾄﾞ 等の放散量 JIS又はJASで定める ※ F☆☆☆☆ ○ 製作に使用する接着剤のホルムアルデヒド等の放散量 JISで定める ※ F☆☆☆☆ ○ 大臣認定品 ○ ○ 採光ガラリ 羽根部 ポリカポネート樹脂製 開口率30%以上 株式会社 建鋼社 「採光がらり」同等品 ※ 和紙調樹脂板 厚3 4周シリコンシール 株式会社ワーロン 「アクリワーロン」 ベーシックシリーズ P-2 電電 同等品																																																																																									
	⑧採光ガラリ																																																																																										
11 内外装改修工事	⑨和紙調樹脂板	※ 和紙調樹脂板 厚3 4周シリコンシール 株式会社ワーロン 「アクリワーロン」 ベーシックシリーズ P-2 電電 同等品																																																																																									
	①塗装業者	○ 日本塗装工業会の会員 ● 監督職員の承諾する塗装業者																																																																																									
12 内外装改修工事	②塗装材料	塗料のホルムアルデヒド等の放散量 JISで定める ※ F☆☆☆☆ ○ F☆☆☆ ○ 塗料のトルエン、キシレン、ｴﾂﾍﾞﾝｴﾝ ※ 含有量の少ない規格品																																																																																									
	③下地調整																																																																																										
13 内外装改修工事	④塗装改修工事	マスターキーの製作 ※ 作成しない 開き戸 <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>● シリンダー箱錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り付きモノロック</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り錠</td><td>ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td></td></tr><tr><td>○ 空錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ グレモン錠</td><td>ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>点検口錠</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>丁番</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>○ ピボットヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）</td><td>亜鉛合金は木製建具用のみ</td></tr><tr><td>点検口軸吊りヒンジ</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 自閉装置付き</td></tr><tr><td>○ フロアヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td>ドアクローザー</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）</td><td>銅（焼付け塗装 ）</td><td>○ 遅延閉り機能付き</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● ドアクローザー</td><td>本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）</td><td></td></tr><tr><td>閉鎖順位調整器</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● 押棒・押板</td><td>（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ</td><td>銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>○ 戸当り</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ おおり止め付き</td></tr></table> 引き戸（表5. 6. 1） <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>○ クレセント</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>引手類</td><td></td><td>木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）</td></tr><tr><td>レール （上吊りの場合を除く）</td><td>ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）</td><td>黄銅は木製建具用のみ</td></tr></table> 性能値等の区分（表5. 8. 1） <table><tr><th>適用戸の総質量(kg)</th><th>○40以下</th><th>○40を超えるもの</th></tr><tr><td>手動開き力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr><tr><td>手動閉じ力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr></table> 性能等 品質・規格 三和シャッター工業㈱「スムードS」同等品															金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ		○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）	点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）		○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ	点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き	○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）		● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）		閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）		● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）	○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）	引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）	レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ	適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの	手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○	手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○
	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																								
● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ																																																																																										
○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）																																																																																										
○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ																																																																																									
点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き																																																																																									
○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）																																																																																										
● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）																																																																																										
閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）																																																																																										
● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き																																																																																									
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）																																																																																									
レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ																																																																																									
適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの																																																																																									
手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
14 内外装改修工事	④下地調整																																																																																										
	④塗装改修工事	マスターキーの製作 ※ 作成しない 開き戸 <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>● シリンダー箱錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り付きモノロック</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り錠</td><td>ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td></td></tr><tr><td>○ 空錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ グレモン錠</td><td>ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>点検口錠</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>丁番</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>○ ピボットヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）</td><td>亜鉛合金は木製建具用のみ</td></tr><tr><td>点検口軸吊りヒンジ</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 自閉装置付き</td></tr><tr><td>○ フロアヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td>ドアクローザー</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）</td><td>銅（焼付け塗装 ）</td><td>○ 遅延閉り機能付き</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● ドアクローザー</td><td>本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）</td><td></td></tr><tr><td>閉鎖順位調整器</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● 押棒・押板</td><td>（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ</td><td>銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>○ 戸当り</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ おおり止め付き</td></tr></table> 引き戸（表5. 6. 1） <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>○ クレセント</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>引手類</td><td></td><td>木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）</td></tr><tr><td>レール （上吊りの場合を除く）</td><td>ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）</td><td>黄銅は木製建具用のみ</td></tr></table> 性能値等の区分（表5. 8. 1） <table><tr><th>適用戸の総質量(kg)</th><th>○40以下</th><th>○40を超えるもの</th></tr><tr><td>手動開き力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr><tr><td>手動閉じ力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr></table> 性能等 品質・規格 三和シャッター工業㈱「スムードS」同等品															金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ		○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）	点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）		○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ	点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き	○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）		● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）		閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）		● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）	○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）	引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）	レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ	適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの	手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○	手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ																																																																																										
○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）																																																																																										
○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ																																																																																									
点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き																																																																																									
○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）																																																																																										
● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）																																																																																										
閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）																																																																																										
● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き																																																																																									
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）																																																																																									
レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ																																																																																									
適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの																																																																																									
手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
15 内外装改修工事	④下地調整																																																																																										
	④塗装改修工事	マスターキーの製作 ※ 作成しない 開き戸 <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>● シリンダー箱錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り付きモノロック</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り錠</td><td>ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td></td></tr><tr><td>○ 空錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ グレモン錠</td><td>ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>点検口錠</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>丁番</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>○ ピボットヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）</td><td>亜鉛合金は木製建具用のみ</td></tr><tr><td>点検口軸吊りヒンジ</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 自閉装置付き</td></tr><tr><td>○ フロアヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td>ドアクローザー</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）</td><td>銅（焼付け塗装 ）</td><td>○ 遅延閉り機能付き</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● ドアクローザー</td><td>本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）</td><td></td></tr><tr><td>閉鎖順位調整器</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● 押棒・押板</td><td>（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ</td><td>銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>○ 戸当り</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ おおり止め付き</td></tr></table> 引き戸（表5. 6. 1） <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>○ クレセント</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>引手類</td><td></td><td>木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）</td></tr><tr><td>レール （上吊りの場合を除く）</td><td>ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）</td><td>黄銅は木製建具用のみ</td></tr></table> 性能値等の区分（表5. 8. 1） <table><tr><th>適用戸の総質量(kg)</th><th>○40以下</th><th>○40を超えるもの</th></tr><tr><td>手動開き力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr><tr><td>手動閉じ力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr></table> 性能等 品質・規格 三和シャッター工業㈱「スムードS」同等品															金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ		○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）	点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）		○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ	点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き	○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）		● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）		閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）		● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）	○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）	引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）	レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ	適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの	手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○	手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ																																																																																										
○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）																																																																																										
○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ																																																																																									
点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き																																																																																									
○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）																																																																																										
● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）																																																																																										
閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）																																																																																										
● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き																																																																																									
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）																																																																																									
レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ																																																																																									
適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの																																																																																									
手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
16 内外装改修工事	④下地調整																																																																																										
	④塗装改修工事	マスターキーの製作 ※ 作成しない 開き戸 <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>● シリンダー箱錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り付きモノロック</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り錠</td><td>ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td></td></tr><tr><td>○ 空錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ グレモン錠</td><td>ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>点検口錠</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>丁番</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>○ ピボットヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）</td><td>亜鉛合金は木製建具用のみ</td></tr><tr><td>点検口軸吊りヒンジ</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 自閉装置付き</td></tr><tr><td>○ フロアヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td>ドアクローザー</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）</td><td>銅（焼付け塗装 ）</td><td>○ 遅延閉り機能付き</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● ドアクローザー</td><td>本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）</td><td></td></tr><tr><td>閉鎖順位調整器</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● 押棒・押板</td><td>（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ</td><td>銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>○ 戸当り</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ おおり止め付き</td></tr></table> 引き戸（表5. 6. 1） <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>○ クレセント</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>引手類</td><td></td><td>木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）</td></tr><tr><td>レール （上吊りの場合を除く）</td><td>ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）</td><td>黄銅は木製建具用のみ</td></tr></table> 性能値等の区分（表5. 8. 1） <table><tr><th>適用戸の総質量(kg)</th><th>○40以下</th><th>○40を超えるもの</th></tr><tr><td>手動開き力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr><tr><td>手動閉じ力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr></table> 性能等 品質・規格 三和シャッター工業㈱「スムードS」同等品															金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ		○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）	点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）		○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ	点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き	○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）		● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）		閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）		● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）	○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）	引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）	レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ	適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの	手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○	手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ																																																																																										
○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）																																																																																										
○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ																																																																																									
点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き																																																																																									
○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）																																																																																										
● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）																																																																																										
閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）																																																																																										
● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き																																																																																									
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）																																																																																									
レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ																																																																																									
適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの																																																																																									
手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
17 内外装改修工事	④下地調整																																																																																										
	④塗装改修工事	マスターキーの製作 ※ 作成しない 開き戸 <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>● シリンダー箱錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り付きモノロック</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り錠</td><td>ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td></td></tr><tr><td>○ 空錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ グレモン錠</td><td>ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>点検口錠</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>丁番</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>○ ピボットヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）</td><td>亜鉛合金は木製建具用のみ</td></tr><tr><td>点検口軸吊りヒンジ</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 自閉装置付き</td></tr><tr><td>○ フロアヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td>ドアクローザー</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）</td><td>銅（焼付け塗装 ）</td><td>○ 遅延閉り機能付き</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● ドアクローザー</td><td>本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）</td><td></td></tr><tr><td>閉鎖順位調整器</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● 押棒・押板</td><td>（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ</td><td>銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>○ 戸当り</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ おおり止め付き</td></tr></table> 引き戸（表5. 6. 1） <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>○ クレセント</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>引手類</td><td></td><td>木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）</td></tr><tr><td>レール （上吊りの場合を除く）</td><td>ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）</td><td>黄銅は木製建具用のみ</td></tr></table> 性能値等の区分（表5. 8. 1） <table><tr><th>適用戸の総質量(kg)</th><th>○40以下</th><th>○40を超えるもの</th></tr><tr><td>手動開き力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr><tr><td>手動閉じ力(N)</td><td>※15以下 ○</td><td>※20以下 ○</td></tr></table> 性能等 品質・規格 三和シャッター工業㈱「スムードS」同等品															金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ		○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）	点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）		○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ	点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き	○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）		● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）		閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）		● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）	○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）	引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）	レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ	適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの	手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○	手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ																																																																																										
○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）																																																																																										
○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ																																																																																									
点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き																																																																																									
○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）																																																																																										
● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）																																																																																										
閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）																																																																																										
● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き																																																																																									
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）																																																																																									
レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ																																																																																									
適用戸の総質量(kg)	○40以下	○40を超えるもの																																																																																									
手動開き力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
手動閉じ力(N)	※15以下 ○	※20以下 ○																																																																																									
18 内外装改修工事	④下地調整																																																																																										
	④塗装改修工事	マスターキーの製作 ※ 作成しない 開き戸 <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>● シリンダー箱錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り付きモノロック</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ 本締り錠</td><td>ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ</td><td></td></tr><tr><td>○ 空錠</td><td>○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ グレモン錠</td><td>ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>点検口錠</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>丁番</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>○ ピボットヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）</td><td>亜鉛合金は木製建具用のみ</td></tr><tr><td>点検口軸吊りヒンジ</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 自閉装置付き</td></tr><tr><td>○ フロアヒンジ</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td>ドアクローザー</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）</td><td>銅（焼付け塗装 ）</td><td>○ 遅延閉り機能付き</td></tr><tr><td>○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）</td><td>ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● ドアクローザー</td><td>本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）</td><td></td></tr><tr><td>閉鎖順位調整器</td><td>ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）</td><td></td></tr><tr><td>● 押棒・押板</td><td>（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ</td><td>銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）</td><td></td></tr><tr><td>○ 戸当り</td><td>亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）</td><td>○ おおり止め付き</td></tr></table> 引き戸（表5. 6. 1） <table><tr><th>金 物 の 種 類</th><th>見 え 掛 り 部 の 材 質</th><th>そ の 他</th></tr><tr><td>○ クレセント</td><td>建具製作所の仕様による。</td><td>○ 取付位置 （ ）</td></tr><tr><td>引手類</td><td></td><td>木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）</td></tr><tr><td>レール （上吊りの場合を除く）</td><td>ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）</td><td>黄銅は木製建具用のみ</td></tr></table>															金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）	○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ		○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）	○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）	点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）		○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ	点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き	○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き	○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）		● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）		閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）		● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）	○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）		○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き	金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他	○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）	引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）	レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ									
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
● シリンダー箱錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ● ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り付きモノロック	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ 本締り錠	ｼﾘﾝﾀﾞｰｶﾞｰ：ｽﾃﾝﾚｽ																																																																																										
○ 空錠	○ 握り玉：ｽﾃﾝﾚｽ ○ ﾊﾝﾄﾞﾙ：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金、 （○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ グレモン錠	ﾊﾝﾄﾞﾙ：亜鉛合金、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
点検口錠	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
丁番	ｽﾃﾝﾚｽ、（○黄銅 ）																																																																																										
○ ピボットヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（○亜鉛合金 ）	亜鉛合金は木製建具用のみ																																																																																									
点検口軸吊りヒンジ	建具製作所の仕様による。	○ 自閉装置付き																																																																																									
○ フロアヒンジ	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）	ドアクローザー																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（丁番型）	銅（焼付け塗装 ）	○ 遅延閉り機能付き																																																																																									
○ ﾋﾝｼﾞｸﾛｰﾞﾞｰ（ﾋﾞｯﾄ型）	ｶﾞｰﾄﾞ：ｽﾃﾝﾚｽ、（本体は銅 ）																																																																																										
● ドアクローザー	本体：ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ｱｰﾑ部：銅（焼付け塗装 ）																																																																																										
閉鎖順位調整器	ｽﾃﾝﾚｽ、（○銅 ）																																																																																										
● 押棒・押板	（●ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅、○合成樹脂 ）	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
○ ﾃｰﾑｽﾄｯﾌﾟｰ	銅（ｸﾛｰﾑめっき）、（○ｽﾃﾝﾚｽ ）																																																																																										
○ 戸当り	亜鉛合金程度、（○ｽﾃﾝﾚｽ、○黄銅 ）	○ おおり止め付き																																																																																									
金 物 の 種 類	見 え 掛 り 部 の 材 質	そ の 他																																																																																									
○ クレセント	建具製作所の仕様による。	○ 取付位置 （ ）																																																																																									
引手類		木製建具の場合：ｽﾃﾝﾚｽ（○黄銅）																																																																																									
レール （上吊りの場合を除く）	ステンレス、 （●ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金 ○黄銅 ）	黄銅は木製建具用のみ																																																																																									

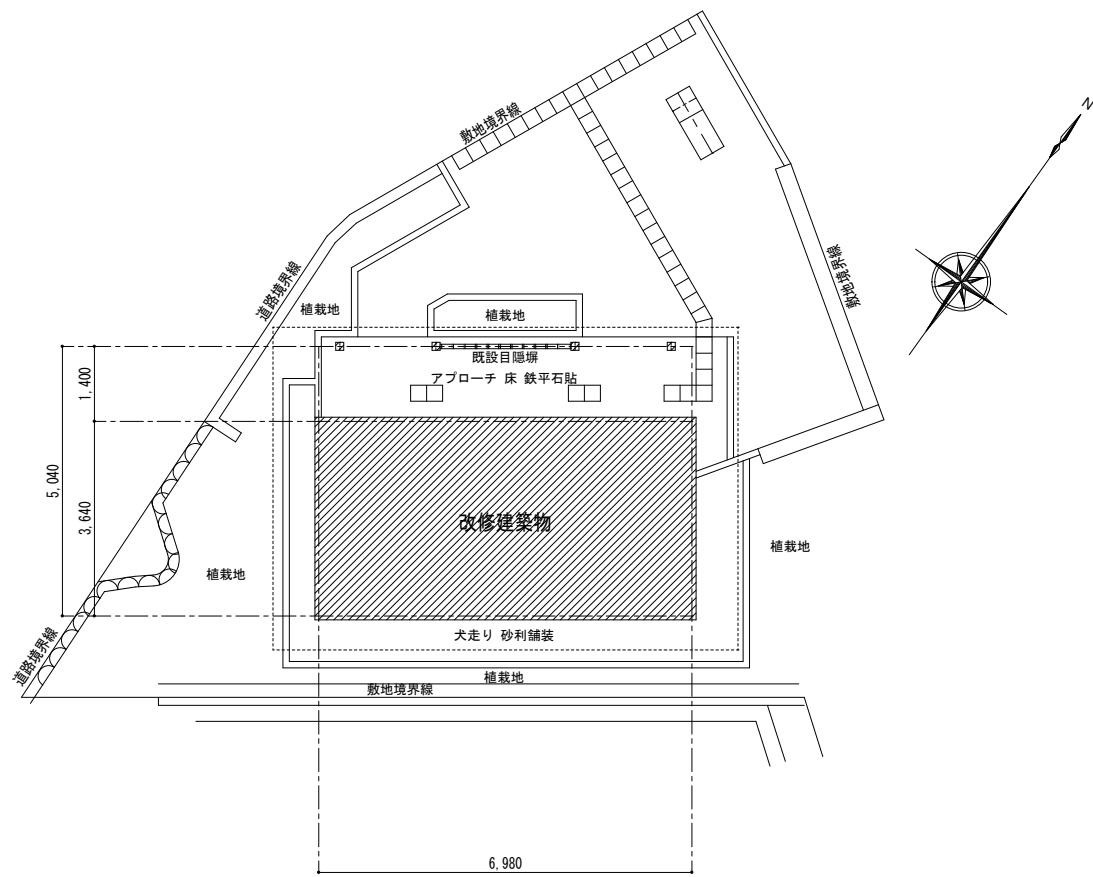




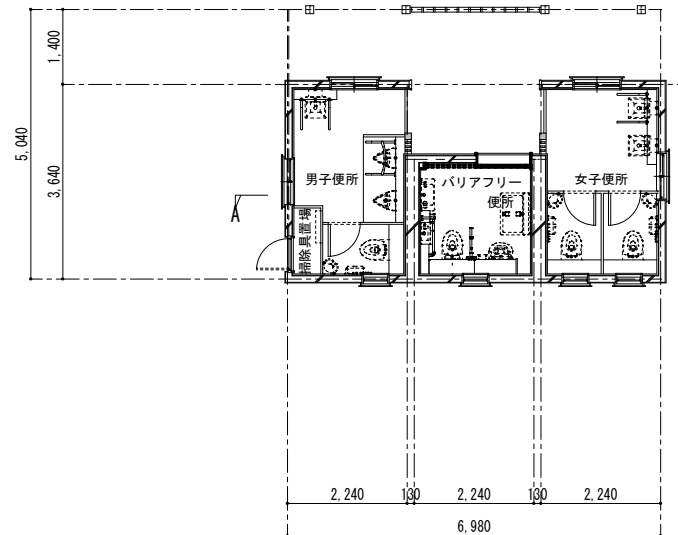
付近見取図 S=1/2500



現況平面図 S=1/100

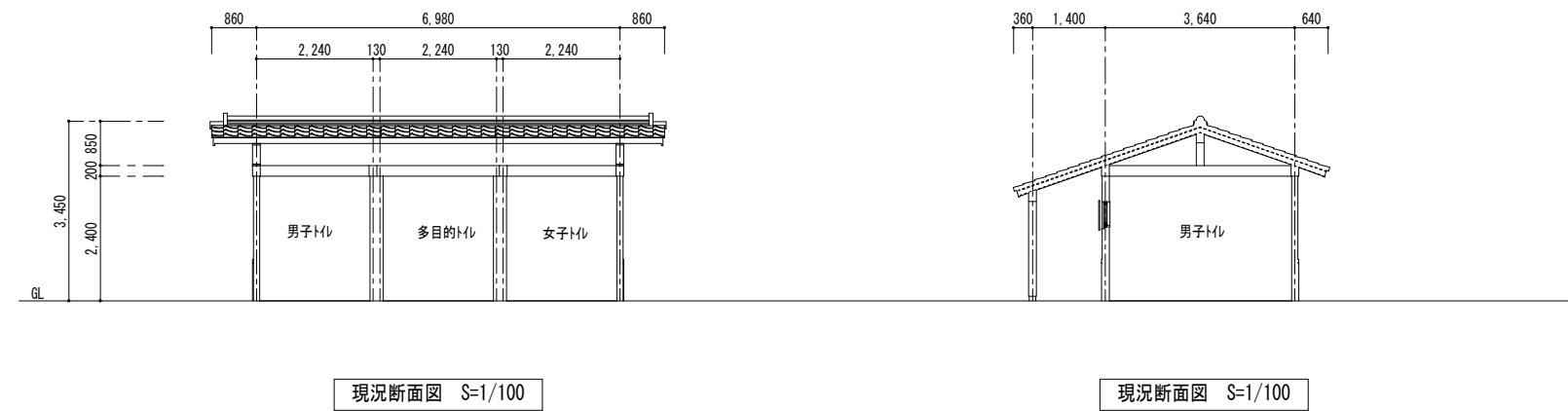
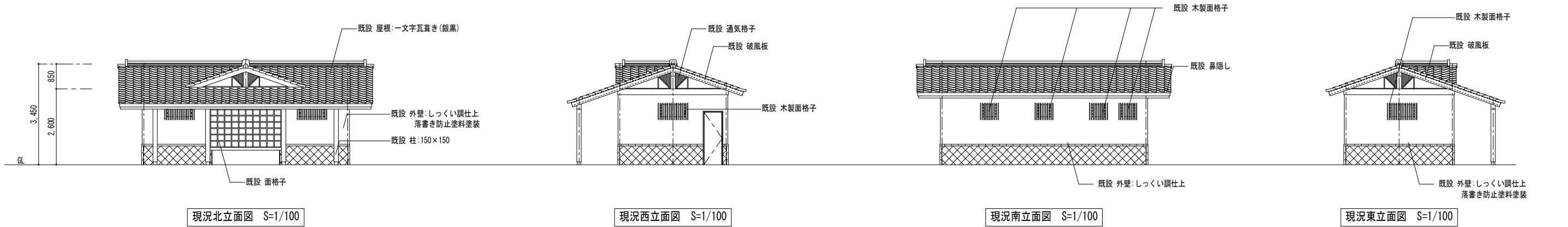
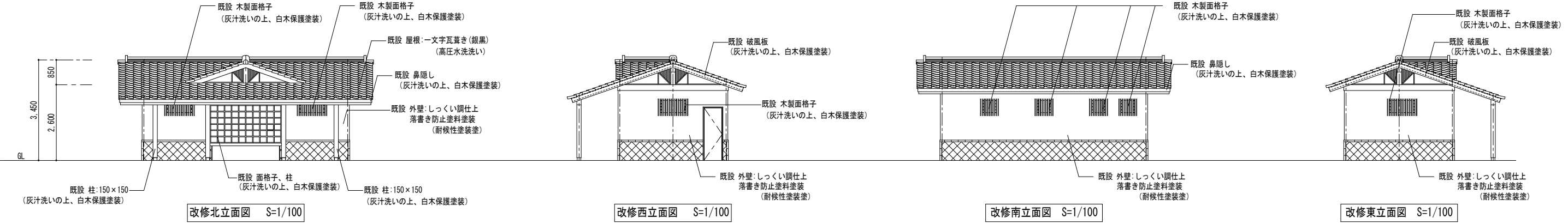


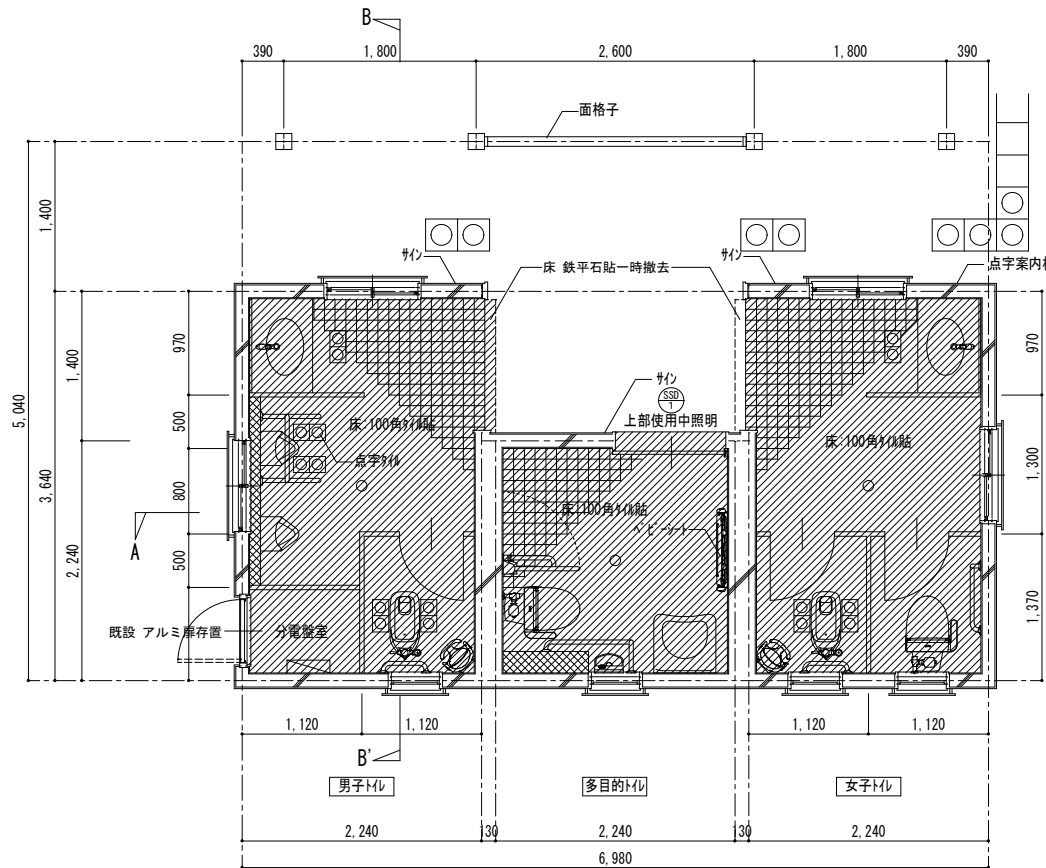
配置図 S=1/100



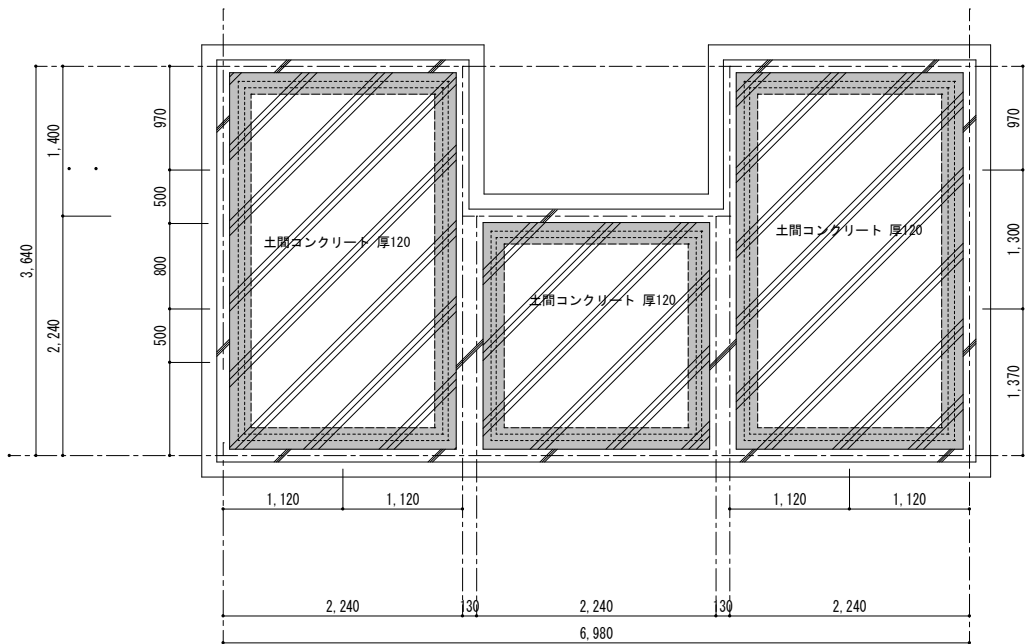
改修平面図 S=1/100





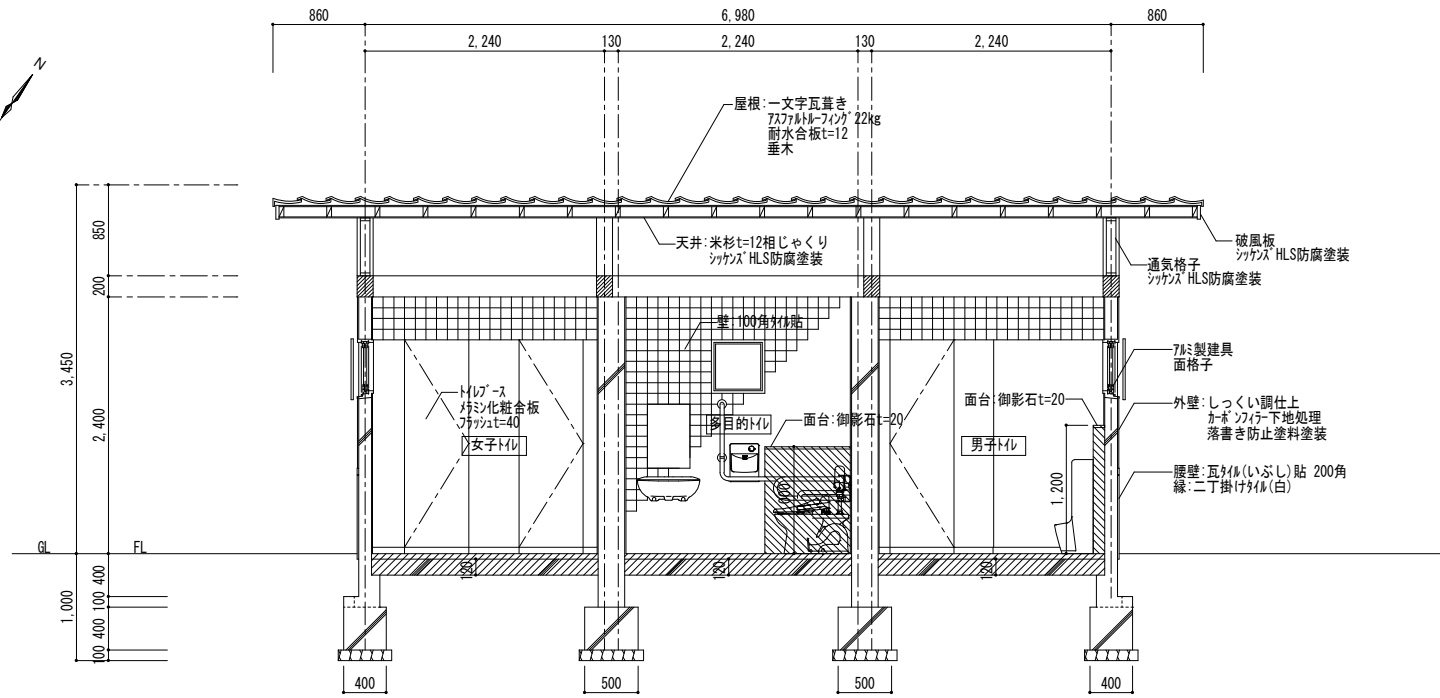
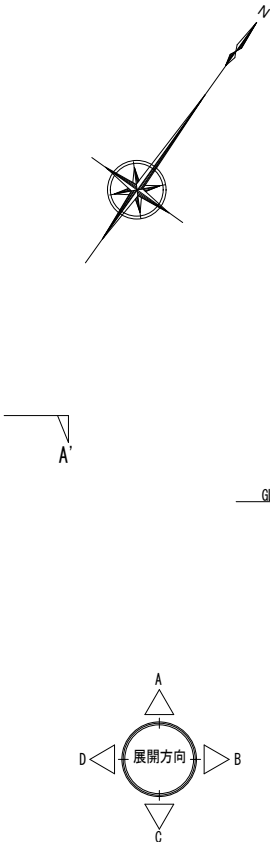
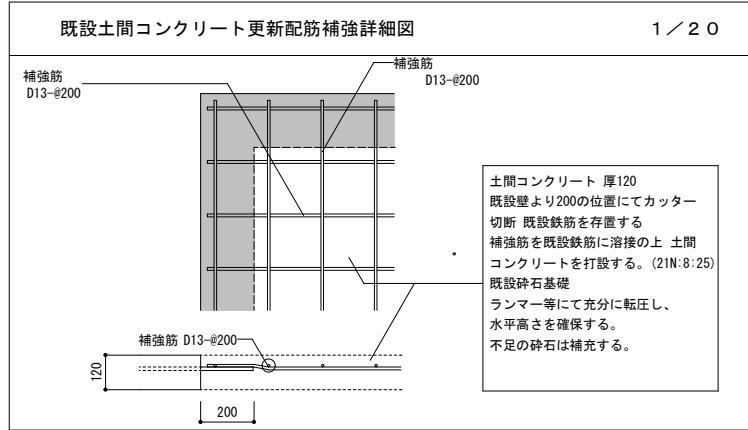


現況平面詳細図 S=1/50

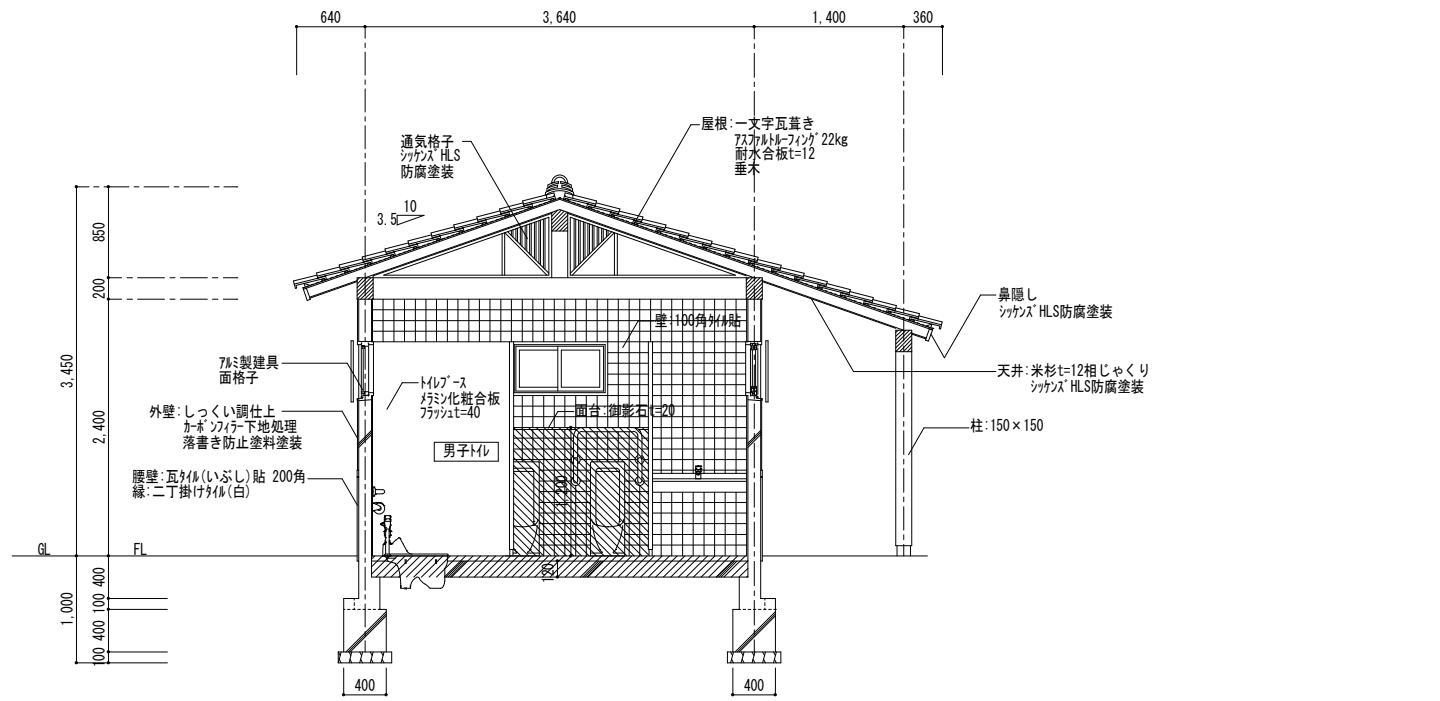


改修床版伏せ図 S=1/50

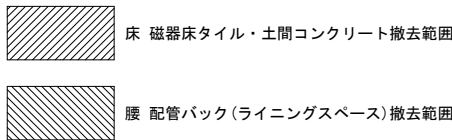
既設土間配筋は、周辺200幅を残して撤去する。

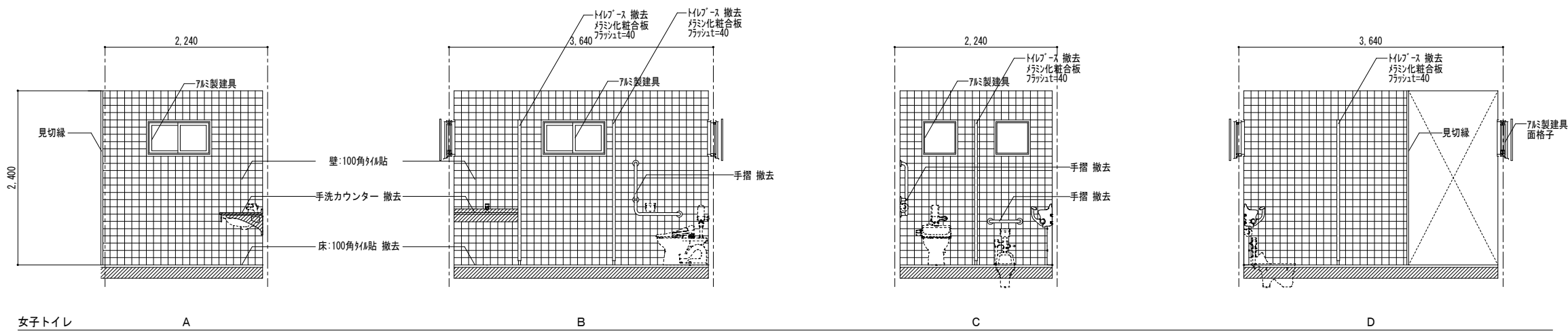
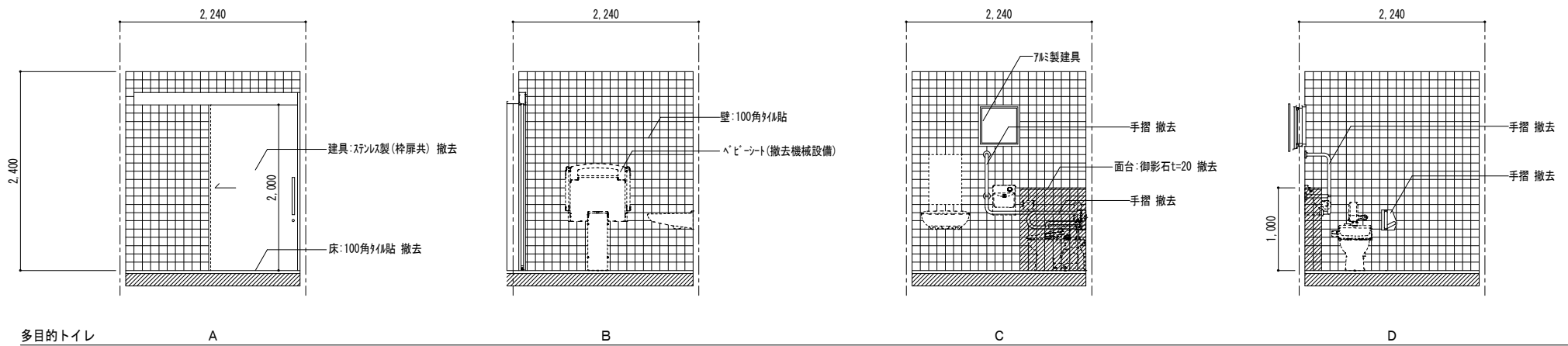
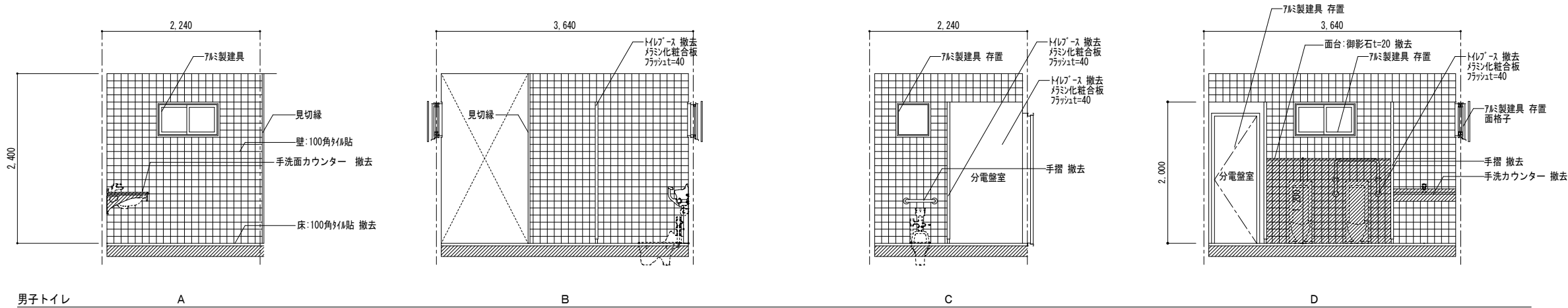


A~A' 現況断面詳細図 S=1/50



B~B' 現況断面詳細図 S=1/50





注記事項

撤去の特記なき内装材は、存置する。

仕上げ撤去に伴い、やむを得ず撤去された存置材は補修する。

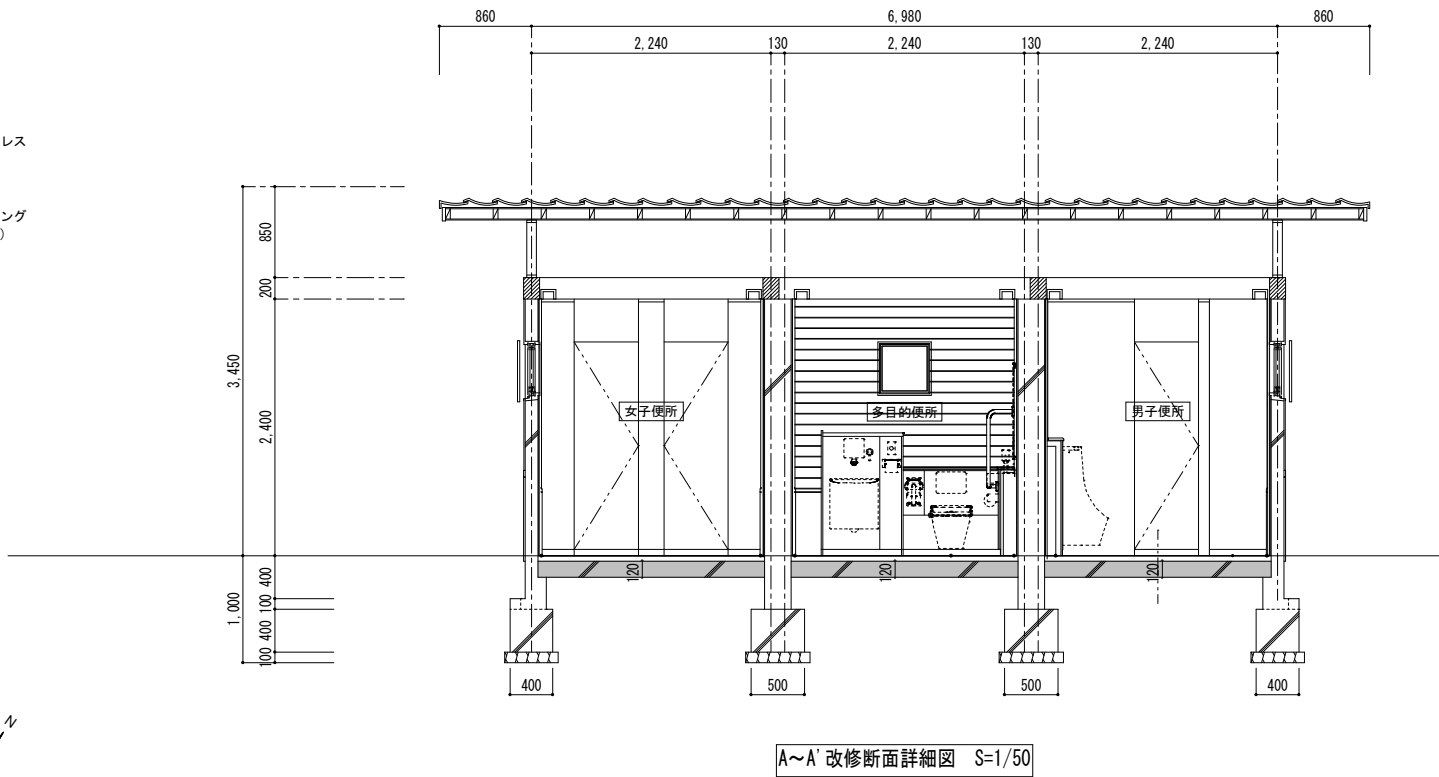
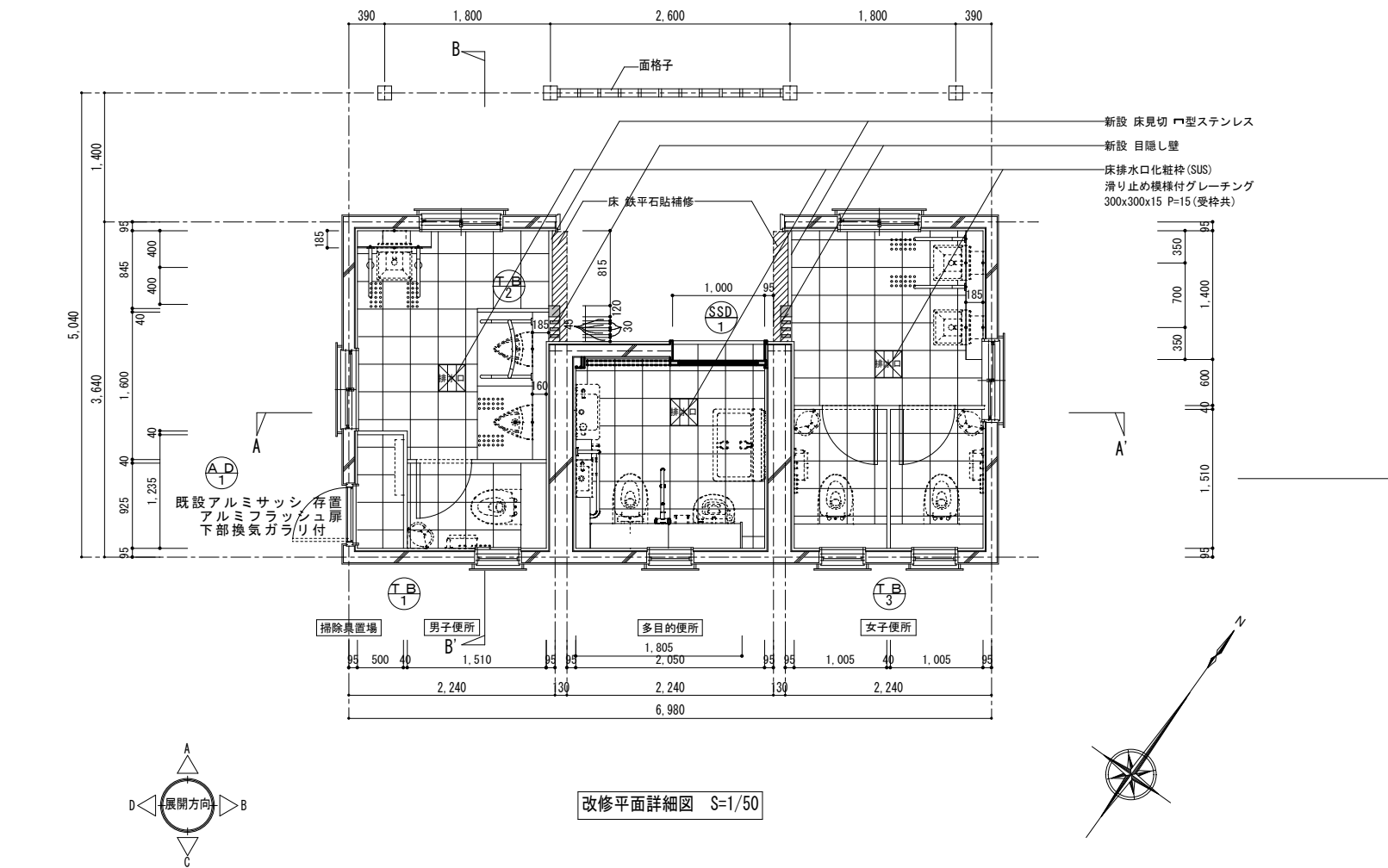
破線で示す衛生陶器の撤去は、機械設備に含む

腰 配管バック(ライニングスペース)撤去範囲

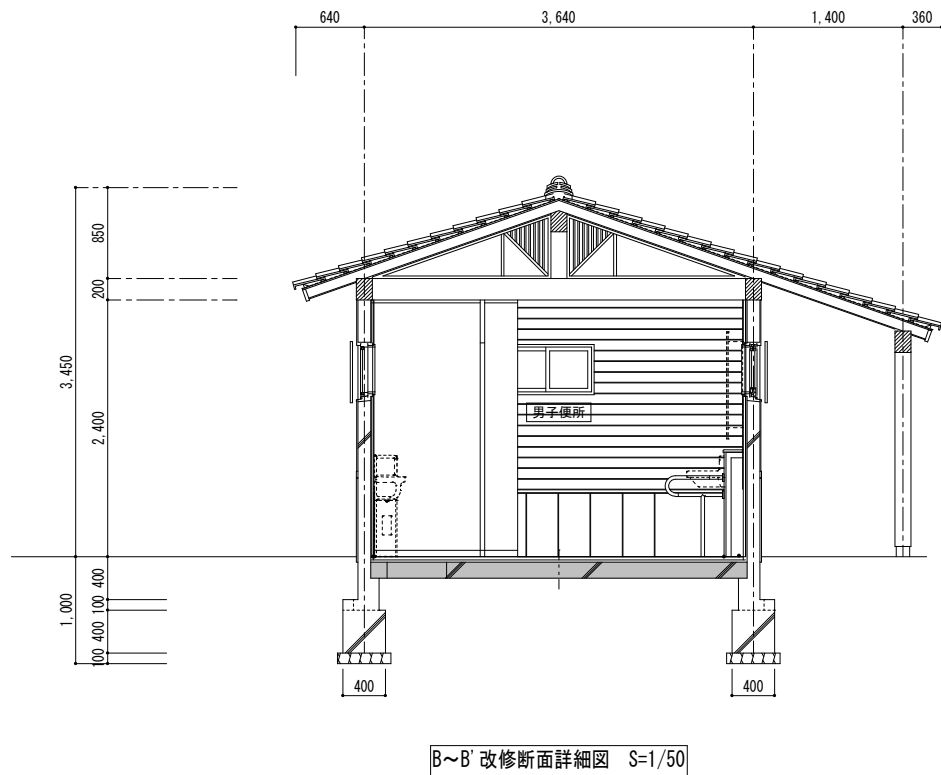
土間コンクリート 厚150 撤去範囲

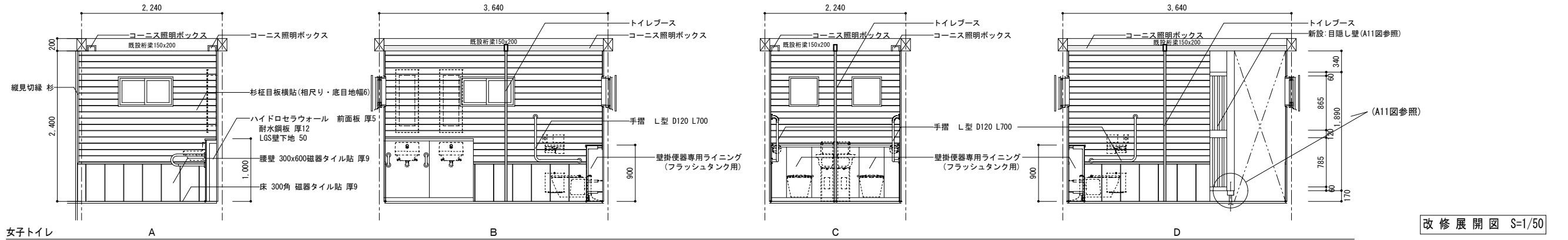
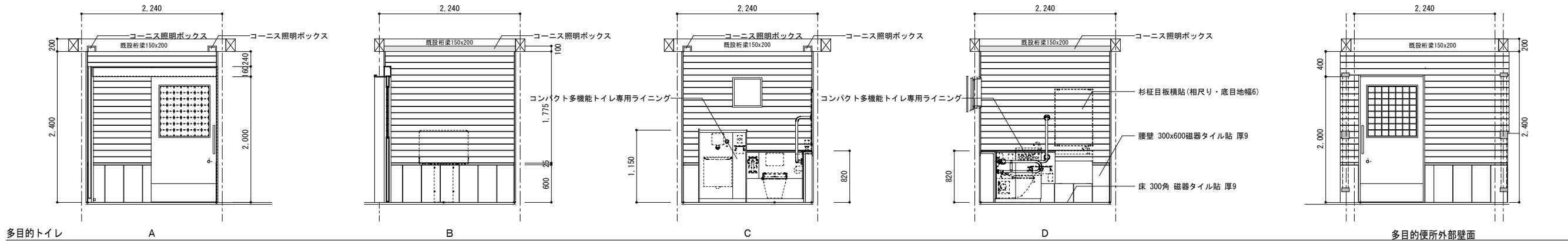
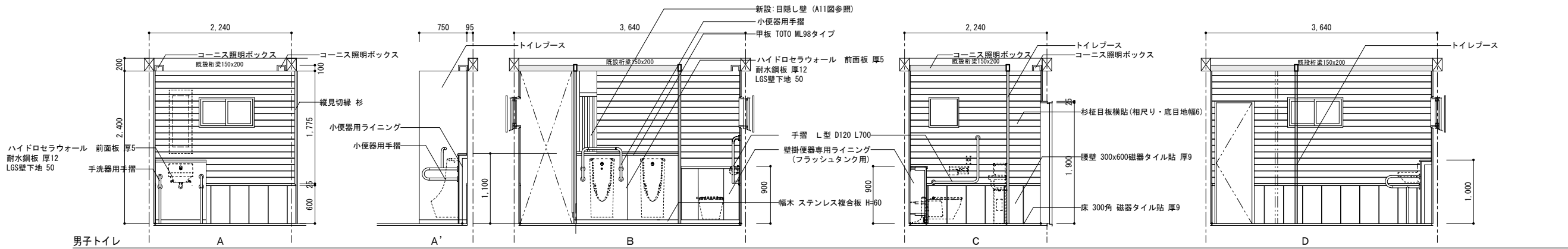
現況展開図 S=1/50



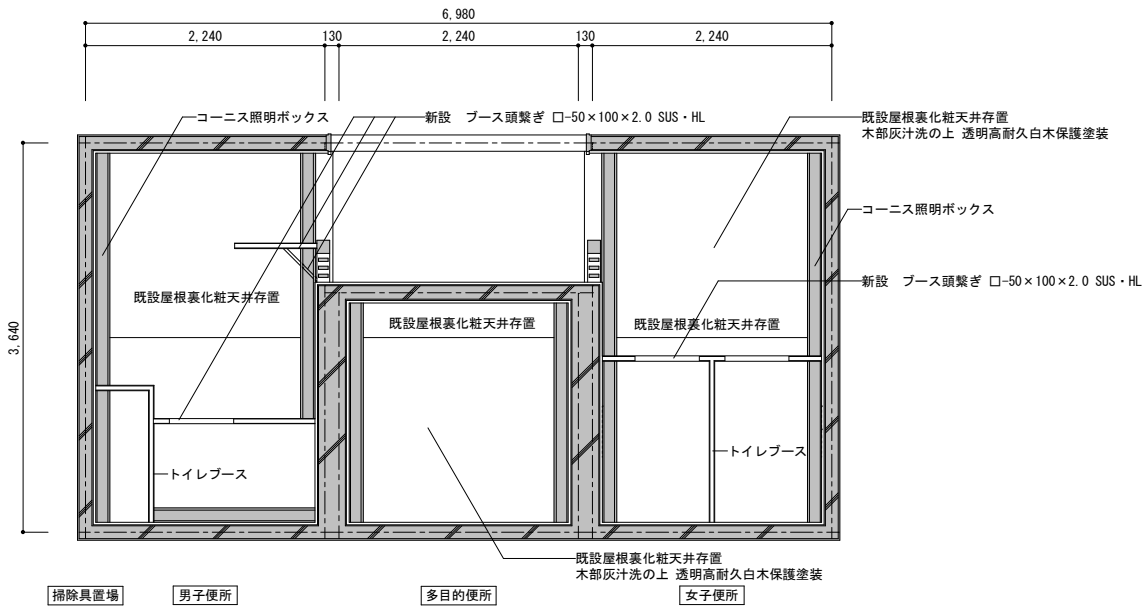


仕 上 表	部 位	現 況		改 修		備 考
		下 地	仕 上	下 地	仕 上	
外 部	屋根	木造小屋組	一文字瓦葺き (煙し瓦)		現況存置	高圧水洗
	外壁 (上部)	ガーボンフィラー下地	漆喰調塗り仕上 落書き防止塗料塗	素地ごしらえ	耐候性塗装	高圧水洗
	外壁 (腰部)	P C下地	漆喰調塗り仕上 落書き防止塗料塗	素地ごしらえ	耐候性塗装	高圧水洗
	柱・格子	木製 (米松材)	化粧 (防腐塗料塗り)	現況存置	透明高耐久白木保護塗装	木部灰汁洗
	建具	アルミサッシ規格品		現況存置		高圧水洗
	建具 (面格子)	木製 (米松材)	化粧 (防腐塗料塗り)	現況存置	透明高耐久白木保護塗装	木部灰汁洗
	入口引戸	ステンレス製引戸	ヘアライン仕上	枠共取替 (建具表参照)		
内 部	床	モルタル下地 (撤去)	100角磁器タイル貼 (撤去)	モルタル下地	300角磁器タイル貼 厚9	点字紙 (SUS)
		土間コンクリート 厚120 (撤去)		土間コンクリート 厚120 (新設)		
	腰壁	モルタル薄塗下地	100角陶器質タイル貼	ノンラス合板 厚9下地貼 (接着貼)	600x300 磁器タイル貼 厚9	見切り縁 杉 12x36 (見付25)
	上壁	モルタル薄塗下地	100角陶器質タイル貼	耐水合板 厚9下地貼 (重ね貼)	杉桎目板横貼 (相尺リ・底目地幅6)	杉桎目板材は、京都府内産 上小節以上材
	小便器他配管スペース	CB100・モルタル薄塗り (撤去)	100角陶器質タイル貼 (撤去)	(カチオン系樹脂モルタルによる不陸調整を含む)	透明高耐久白木保護塗装	
	天井	屋根裏化粧 (野地板 米杉材)	化粧 (防腐塗料塗り)	現況存置	現況存置	幅木 ステンレス複合板 H=60
						清掃
	トイレブース	ポリエステル合板フラッシュ 厚40 (撤去)		ハイパネルスチールフラッシュ 厚40 ステンレス幅木		頭繋ぎ材 ステンレス角鋼管 50x100x2 HL



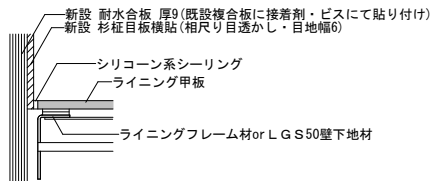


改修展開図 S=1/50



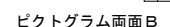
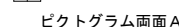
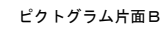
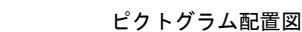
改修天井伏せ図 S=1/50

手摺等リスト		男子便所	女子便所	多目的便所	備考
L形手摺 L=700 D=120	T114CL10R #MLA	一式	1組	2組	固定金物 取付アンカー 一式含む
手洗器用手摺	T114CP23RU #MLA	一式	1組	1組	固定金物 取付アンカー 一式含む
小便器用手摺	T114CU22R #MLA	一式	1組		固定金物 取付アンカー 一式含む
手洗器用ライニング 甲板	MLK10800ANX112W	一式	W=800 1組		固定金物 取付アンカー 一式含む
手洗器用ライニング 甲板	MLK11400ANX112W	一式		W=1400 1組	固定金物 取付アンカー 一式含む
ハイドロセラ ウォール	AGH100#HH1 要寸法カット	一式	1枚	2枚	洗面器ライニング前板
壁掛便器専用 ライニングセット	UACN4NN121B	一式	W=925 1組	W=1005 2組	セット製品に付、機械設備に含 (ライニング一式)
小便器用ライニング 甲板	MLK116000ANX112W	一式	W=1600 1組		取付金物
ハイドロセラ ウォール	AGH100#HH1 要寸法カット	一式	2枚		小便器ライニング前板
汚垂れ石	フローアーPU薄形 600x800	一式	2枚		小便器ライニング前
コンパクト多機能トイレ 専用ライニングセット		一式		1組	セット製品に付、機械設備に含 (ライニング・手摺一式)
フック	YKH22	一式	1組	2組	1組

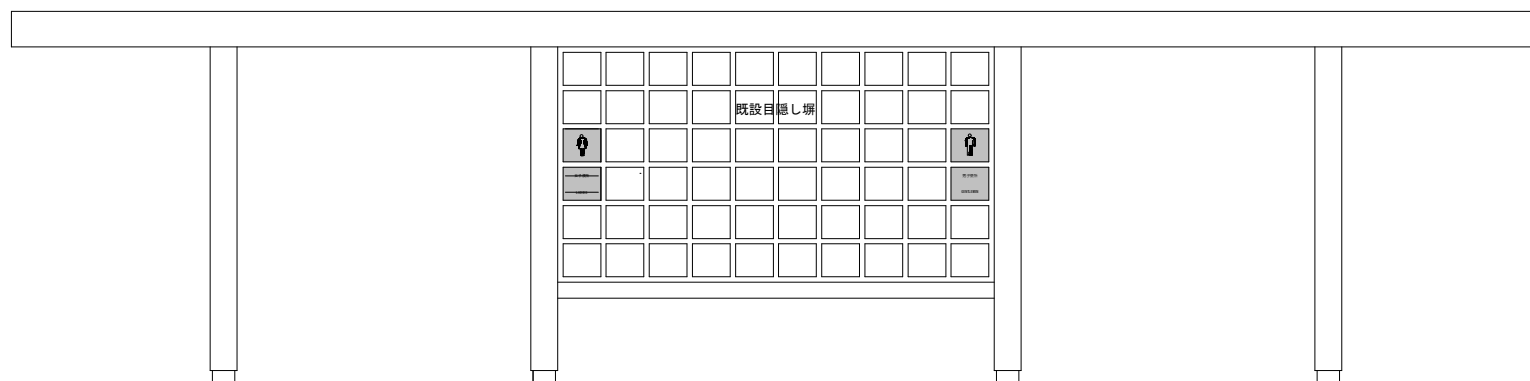


新設壁とライニング甲板取合い詳細 S=1/5

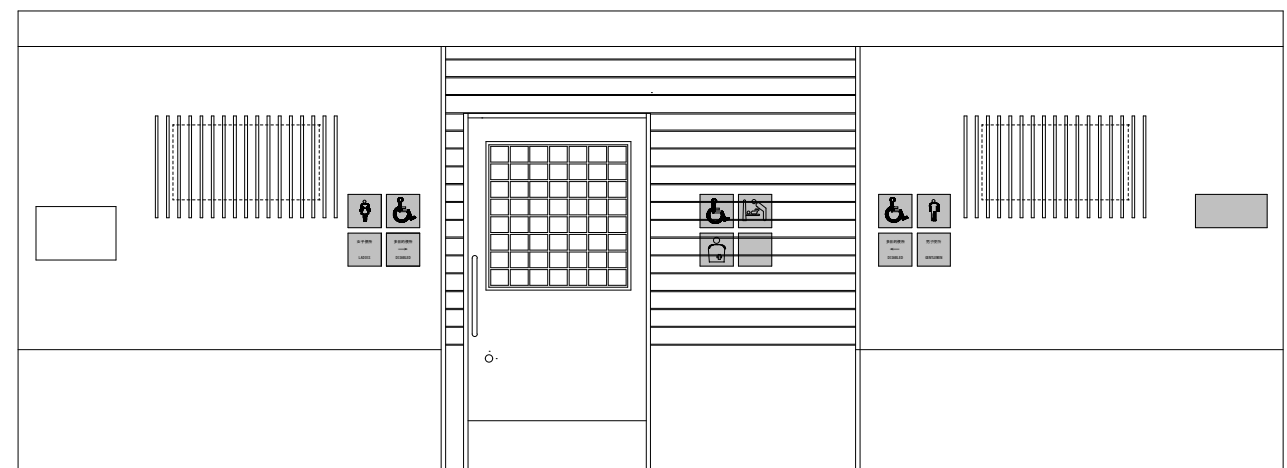




ピクトグラム配置図



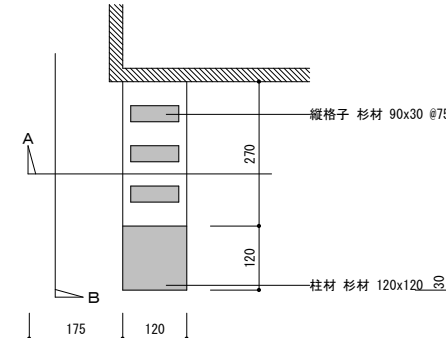
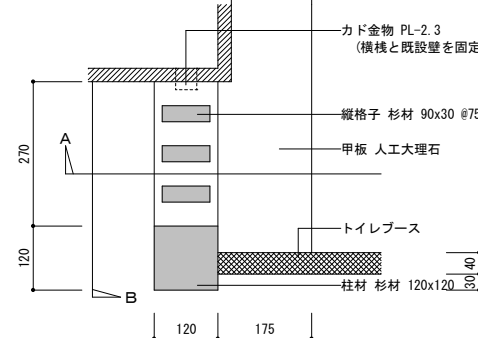
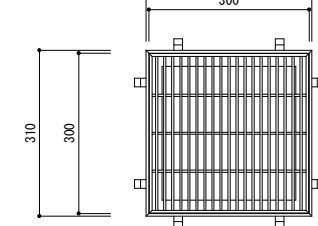
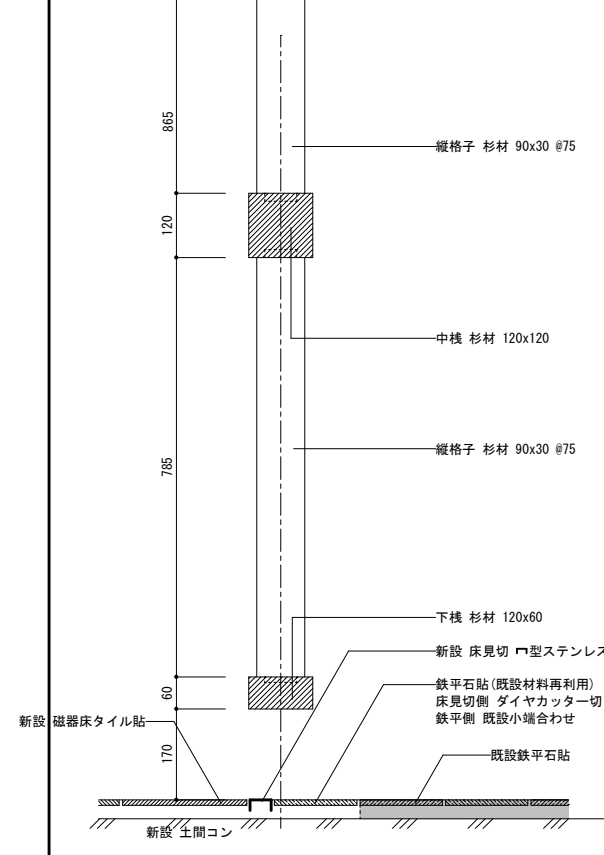
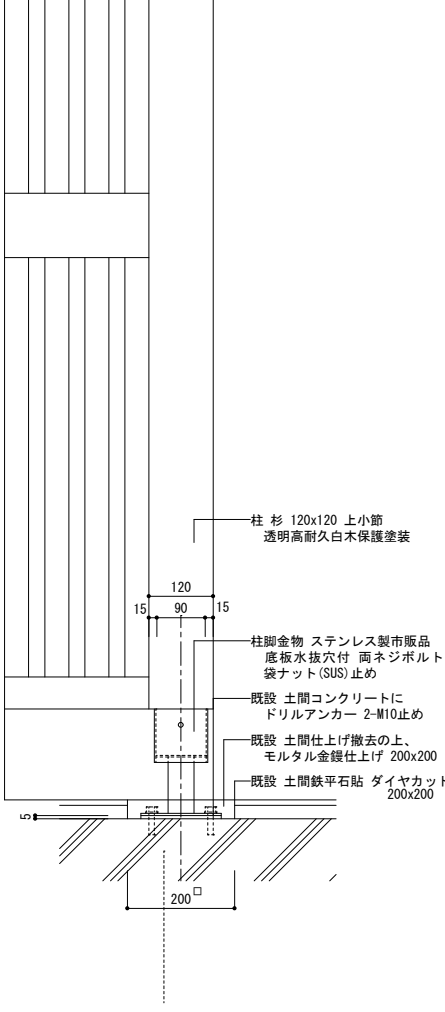
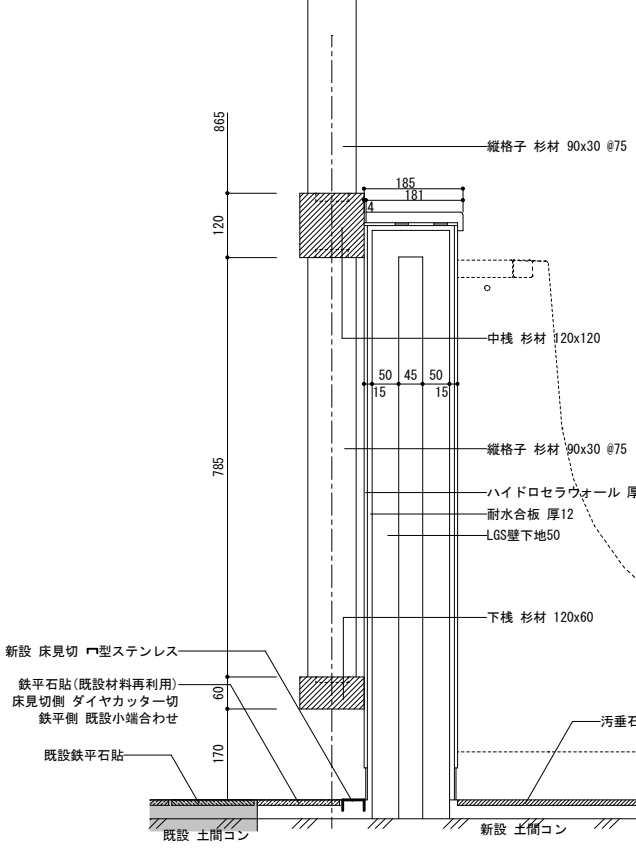
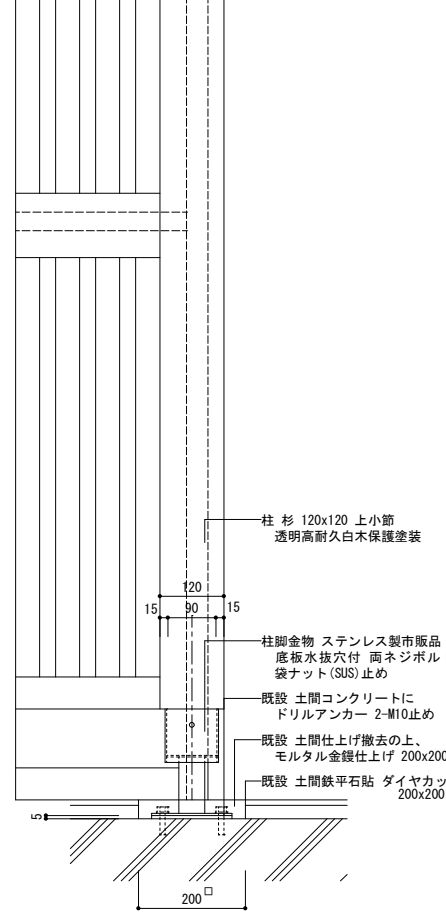
ピクトグラム配置立面図(A面)



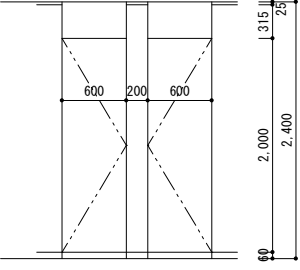
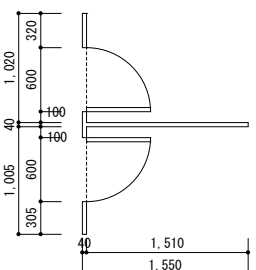
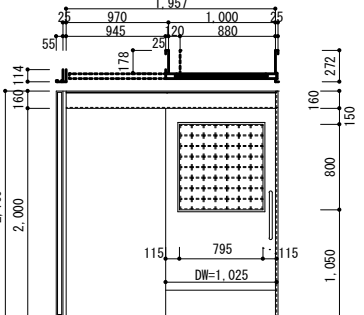
ピクトグラム配置立面図(B面)

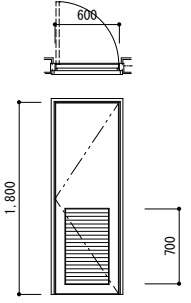
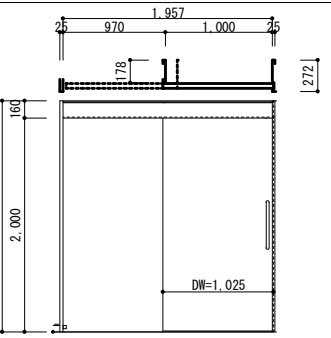
	内壁仕上詳細図 1/10	内壁仕上詳細(腰壁)図 1/10	内壁・床仕上取り合い部詳細図 1/10	内壁・天井仕上取り合い部詳細図	コーニス照明ボックス詳細図 1/10
現 況					
改 修					
	既設アルミサッシ額縁新設詳細図 1/10	既設入口枠額縁新設詳細(上枠・縦枠共)図 1/10	多目的便所入口改修詳細図 1/10		
現 況					
改 修					
	トイレブース新設詳細図 1/10	壁掛大便器専用ライニング詳細図 1/10	手洗器ライニング詳細図 1/10	小便器ライニング詳細図 1/10	
	トイレブース頭繋詳細図 1/10				



	女子便所入口部目隠し格子平面詳細図 1/10		男子便所入口部格子詳細図 1/10		床排水化粧柵詳細図 1/10
					
	女子便所入口部目隠し格子断面詳細図 (A矢視) 1/10	女子便所入口部目隠し格子側面・柱脚詳細図 (B矢視) 1/10	男子便所入口部目隠し格子断面詳細図 (A矢視) 1/10	男子便所入口部目隠し格子側面・柱脚詳細図 (B矢視) 1/10	
					
	縦格子用材は、杉・上小節材以上とする。 縦格子用材は、透明高耐久白木保護塗装とする。		縦格子用材は、杉・上小節材以上とする。 縦格子用材は、透明高耐久白木保護塗装とする。		



符 号 ・ 数 量	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	符 号 ・ 数 量	1ヶ所
使 用 箇 所	男子便所	男子便所	女子便所	使 用 箇 所	多目的便所
姿 図				内 観 図 他	
型 式	ハイパネルスチールタイプ (H=2400)			型 式	ハンガー式自動閉鎖装置付軽量引き扉
見 込 寸 法	パネル厚 40			見 込 寸 法	三方枠 110(ケース部 99) 扉 40
材 質	化粧鋼板製(ペーパーコア芯)			材 質	ステンレス鋼板製 厚0.8 (ペーパーコア芯)
仕 上	エッジレス			仕 上	ヘアライン仕上
建 具 金 物 (付 属 金 物)	ステンレス幅木・天井レール化粧鋼板製・壁レール化粧鋼板製 グレビティヒンジ(中心吊) フック付戸当り 非常時外開きタイプ 内開用スライドロック・非常開戸当り 掃除具置場扉 外開き用(SK)取手・面付本締錠			ガ ラ ス 等	引戸駆動装置(定トルクばね方式)一式・引手(ステンレス+抗菌樹脂製L=450) 引戸錠(表示錠・大型サムターン)・ロッド錠・ガイドローラー
備 考	三和シャッター セレブースKT40-N同等			備 考	三和シャッター スムード同等

符 号 ・ 数 量	AD 1 存置 1ヶ所	
使 用 箇 所	掃除具置場	
内 観 図 他		
型 式	片開き扉	
見 込 寸 法	パネル厚 40	
材 質	アルミ 見込70	
仕 上	電解発色	
ガ ラ ス 等		
建 具 金 物 (付 属 金 物)	丁番・アームストッパー ドアガラリ	
備 考	清掃・調整の上、存置 再利用する。	
符 号 ・ 数 量	SSD 1 撤去 1ヶ所	
使 用 箇 所	多目的便所	
内 観 図 他		
型 式	ハンガー式自動閉鎖装置付軽量引き扉	
見 込 寸 法	三方枠 110(ケース部 99) 扉 40	
材 質	ステンレス鋼板製 厚0.8 (ペーパーコア芯)	
仕 上	ヘアライン仕上	
建 具 金 物 (付 属 金 物)	引戸駆動装置(定トルクばね方式)一式・引手(ステンレス) 引戸錠(表示錠・大型サムターン)・ロッド錠・ガイドローラー	



機械設備工事特記仕様書 No.1

【工事概要】					
1 工事場所					
2 建物概要					
建 物 名	構 造	階 数	延床面積 (㎡)	消防法令別表第一	耐震安全性の分類 備 考
	RC	1	22.09		○甲 ○乙 工事区分を記載 ○甲 ○乙 例：新築 ○甲 ○乙 全館無人改修 ○甲 ○乙 執務並行改修
3 工事科目					
●印をついたものを適用し、各一式とする。					
工事科目	建物名称	公衆便所			
空調設備		○		○	
換気設備		○		○	
排煙設備		○		○	
自動制御設備		○		○	
衛生器具設備		●		○	
給水設備		●		○	
排水設備		●		○	
給湯設備		○		○	
消火設備		○		○	
ガス設備		○		○	
さく井設備		○		○	
厨房機器設備		○		○	
浄化槽設備		○		○	
医療ガス設備		○		○	
撤去工事		●		○	
【特記事項】					
1 一般事項					
1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）令和4年版（以下「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版」（以下、「改修標準仕様書」という。）による。					
2) 工事種目に電気設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び各工事の標準仕様書による。					
2 特記事項					
項目及び特記事項は、●印をついたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は、※印を適用する。※印と●印の付いた場合は、共に適用する。※印が打消された場合は、●印のみ適用する。					
章	項 目	特 記 事 項			
一	※設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するものまたは、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。			
	※機材の承諾	機材の承諾に際しては、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課営繕技術管理室監修の機械設備工事機材承諾図様式集（最新版）によるものとする。			
	※機材の品質・性能証明	使用する機材が、（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（最新版）」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2（3）の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図・試験成績書等は除く。			
	※現場代理人	本工事の施工に当たっては、工事請負契約書第10条に基づく現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。			
	※電気保安技術者	※適用する ○適用しない			
	○技能士（一級）	※配管（配管工事） ○建築板金（ダクト製作及び取付け） ○冷凍空調調和機器施工			
	※工用電力・水その他	本工事に必要な工用電力・水などの費用は、引き渡し時までに受注者の負担とする。			
	※官公署への手続き	官公署等への手続きは速やかに行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。			
	※工用仮設物	構内につくることが ※できる ○できない			
	※足場・作業構台	別契約の関係者・受注者が設置したものは、無償で使用できる。			
二	※監督職員事務所	※設置しない ○設置する ○別途			
	※監督職員事務所	に備え付ける図書			
	※建設副産物の処理及び建設発生土の処理	○建設副産物の処理 右記のほか、現場説明書による。 ○建設発生土の処理 右記のほか、現場説明書による。 ○構内指定場所に敷き均し			
	再生資源利用（促進）計画・実施書の提出	詳細は現場説明書による。			
	1) 「建設発生土処理計画書」及び「建設副産物等処理計画書」を監督職員に提出する。				
	2) 関係法令等に従い、適正に廃棄物等を処理し、「建設発生土処理報告書」及び「建設副産物処理報告書」により監督職員に報告する。				
	3) 冷媒については関係法令に従い適切に破壊処分を行う（家電リサイクル法対象機器を除く）。（補込：※本工事 ○別途、 処分費：※本工事 ○別途、 運搬費：※本工事 ○別途）				
	○アスベストの処理等	1) 次の資機材のアスベスト含有の有無は以下による。 ○ダクトバックン ○含有 ○不含有 ○要調査(分析資料数：) ○配管エルボ部保温材 ○含有 ○不含有 ○要調査(分析資料数：) ○煙道の断熱材 ○含有 ○不含有 ○要調査(分析資料数：) ○アスベスト成形板 ○含有 ○不含有 ○要調査(分析資料数：) アスベスト成形板の処理等 施工調査 アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・アスベスト成形板使用部位の確認・アスベスト成形板の種別、厚さ等の確認 ・アスベスト成形板使用数量の確認・施工範囲等の確認 確認範囲 ※成形板の製造年等の確認 ○X線解析法			
	2) アスベスト含有調査は以下のとおりとする。（ただし、調査費用は ※本工事 ○別途 とする。） ※JIS A 1481-2「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」又はJIS A 1481-3「建材製品中のアスベスト含有方法-第3部：アスベスト含有率の X線回折定量化分析方法」による。				
	3) アスベスト含有資機材は関係法令に従い適切に処理する。 調査の結果アスベスト含有が確認された場合の処理方法は監督員との協議による。				
三	※工事関係書類	営繕工事契約関係書類提出書類書式集*一覧表により提出。 ◆宇治市A-A-Y 参照 <http://www.city.uji.kyoto.jp> ※履行報告 月報 ※2部 ○3部 毎月末にめめ、翌月の5日までに提出する。 ※工事写真 1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部「営繕工事写真撮影要領（最新版）」による。 2) 工事完了時、整理の上、1部提出する。 3) 小黒板電子化については、現場説明書による。			
	※完成図書	名 称 内 容 大きさ 部 数 ○完成図 金文字製本 A4版 1部 ○完成図 〇背貼りの製本(版) ○A4ファイル止め 2部 ○施工図 〇背貼りの製本(版) ○A4ファイル止め 2部 ○機器完成図等 機器製作図 ファイル止め A4版 2部 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書			
	※諸官庁提出書類	副 本 1式 ○原図 完 成 図 1部 ○完成写真 アルバム綴り 2部			
	※著作権等	電子納品については、現場説明書による。 当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。			
	※付属品及び予備品	標準仕様書によるほか、別表による。 ○風量調整（測定共） ●水量調整（測定共） ○室内外空気温湿度測定 ○室内気流及びじんあいの測定 ○騒音の測定 ○飲料水の品質の測定（ 項目） ○雑用水の品質の測定（ 項目）			
	○耐震施工	1) 設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」により、計算を行い、監督職員に報告し承諾を得る。 2) 下記の設計用水平震度（KH）により、機器製作固定を行う。 設 置 場 所 ○特定の施設 ○一般の施設 上層階、屋上及び塔屋 2.0(2.0) 1.5(2.0) 1.5(2.0) 1.0(1.5) 中 間 階 1.5(1.5) 1.0(1.5) 1.0(1.5) 0.6(1.0) 1 階 及 び 地 下 階 1.0(1.0) 0.6(1.0) 0.6(1.0) 0.4(0.6)			
	注1	耐震安全性の分類が甲類の建物は特定の施設を、乙類の建物は一般の施設を適用する。 屋外に設置する機器は建物の耐震安全性の分類に準じる。ただし、敷地内に甲類の建物と乙類の建物が混在する場合は、特定の施設を適用する。 注2 () 内の数値は、防震支持の機器の場合に適用する。 注3 設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。 注4 上層階の定義は、6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上階2階。 注5 重要機器（水槽類）は、下記に示すものとする。（水槽類にはオイルタンク等を含む。） 【 建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）】による形鋼振れ止め支持を行う場合は、S、Kとす。ただし、取付け金物については標準図に準ずる。 標準仕様書第2編2. 2. 1(ア)～(シ) によるほか、下記による。 1) 水道直結部及び図面特記部の耐圧は10K以上、その他は5K以上とする。 2) 給水・給湯用の青銅製弁は、給水用青銅弁を使用する。 機器廻りに取付けるフレキシブルジョイントは、鋼板に対してはベローズ形、FRPに対しては合成ゴム製とする。			
	●一般用弁	標準仕様書第2編2. 2. 1(ア)～(シ) によるほか、下記による。 1) 水道直結部及び図面特記部の耐圧は10K以上、その他は5K以上とする。 2) 給水・給湯用の青銅製弁は、給水用青銅弁を使用する。			
	●フレキシブルジョイント	機器廻りに取付けるフレキシブルジョイントは、鋼板に対してはベローズ形、FRPに対しては合成ゴム製とする。			
	○鋼管用伸縮管継手	○ベローズ形 ○スリプ形			
四	○溶接接合	溶接部の非破壊検査は、 ○適用しない ○適用する（○放射線透過検査 ○浸透深傷検査又は磁粉深傷検査）			
	○地中埋設標及び埋設表示用テープ	1) 給 水 管 地中埋設標（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 2) 消 火 管 地中埋設標（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 3) ガ ス 管 地中埋設標（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 4) 油 管 地中埋設標（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 5) プライン管 地中埋設標（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 用途表示のあるテープ（幅は150mm以上）で、2倍長以上重ね合わせて使用する。 地中埋設の排水用塩ビライニング鋼管は、防食処置を行う。			
	○防食処理	1) 保温材の仕様は、下記による。 給水管・排水管 ●ポリスチレンフォーム保温材 ○ 排煙ダクト・煙道、排気筒 ○ロックウール保温材 ○ その他 ○グラスウール保温材 ○			
	●保温	2) 鋼板製タンクの保温 ○必要 ○不要 保温を施す膨張タンク等の蓋の保温 ○必要 ○不要 4) エア坂管の保温厚は20mmとし、仕様は当該配管の項に準ずる。また、保温を行う範囲はエア坂管までとする。 5) 露出配管の保温外装種別は、下記による。 ・屋内 ●合成樹脂カバー1 ●合成樹脂製カバー2 ○カラー亜鉛鉄板 ・屋外 ○ステンレス鋼板 6) 弁、ストレーナ等の金属製カバー外装種別は、下記による。 ・屋内 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○ ・屋外 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○ 7) 車庫内のダクト及び配管の保温は、機械室による。 8) 合成樹脂製支持受 ○硬質ウレタンフォームに準ずるもの ○ビーズ法ポリスチレンフォームに準ずるもの			
	○塗装（露出施工部）	標準仕様書によるほか、下記により塗装（指定色）を行う。ただし、保温を行うものは除く。 ○屋外（○ダクト ○配管） ○屋内居室（○ダクト ○配管） ○廊下（○ダクト ○配管） ○屋内PS・EPS（○ダクト ○配管） ○屋内機械室・電気室（○ダクト ○配管）			
	○吹出口及び吸込口ボックス	ボックスの材質について、特記がない場合は亜鉛鉄板製とする。ただし、グラスウール製とする場合はJIS A 4009（空気調和及び換気設備用ダクトの構成部材）によるものとし、厚さ0. 6mm以上の亜鉛鉄板で補強を施したものである。 ボックスの吊りには3点支持を標準とし、これにない場合は監督職員との協議による。			
	○圧入製ダクトの板厚	ステンレス製ダクトの板厚は JIS A 4009 2017による			
	○ボックス	PF管で配管する場合は、樹脂製ボックスを使用する。			
	○容量等の表示	機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。ただし、電動機出力、燃料消費量及び圧力損失は、表示された数値以下とする。			
	○誘導電動機	電動機出力が0. 75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、JIS C 4213（低圧三相かご形誘導電動機-低圧トランナーモータ）による。			
五	○開放形膨張タンク等	開放形膨張タンク、補給水タンク及び消火用充水タンクの材質は次による ○鋼板製 ○ステンレス鋼板製			
	○電線及び電線管	電線及び電線管については標準仕様書第4編第1章第5節による			
六	●はつり及び穴開け	1) 既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。 2) 復旧はモルタル補修までとする。			
	○インサート及びアンカー	あと施工アンカー等を行う場合は、改修標準仕様書第2編第5章による。 施工後確認試験 ○行う（国土交通省大臣官房官庁営繕部の公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）8章12節8. 12. 7による。） ○行わない			
	○防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー	復帰方式は ※遠方復帰式（電気式（定格入力 DC24V O. 6A以下）） ○手動復帰式			
	○消音内貼	ダクト及びチャンパー、消音エルボの内貼り（箇所図示）は下記による。 ・消音内貼り部分の外部保温は ※不要 ○必要 ・チャンパーの寸法は、外形寸法を示す。 （ただし、ダクト及び消音エルボは、内形寸法を示す。） ・点検口は内貼り仕様又は断熱戸とする。			
	○ドレン抜き	外壁に面するガラリに直接取付けるチャンパー類に必要な応じ設ける。			
	○取付枠	防火区画部に取付ける吹出口、吸込口等で取付枠を必要とするものは鋼枠を使用する。			
	○機器の基礎	アンカーボルト及びナットは、下記による。 ・屋外、多湿室等 ○溶融亜鉛めっき2種35 ○ステンレス鋼製（SUS304） ・その他 ○一般品 ○ ○機器側の材質がSUS製の場合は、SUS製とする。			
	○防火区画	○平面図 ○図示 ○			
	○標示板	機械室に操作順序、注意事項、連絡先及び系統図などを画いた標示板を設ける。			
	○天井仕上区分	() 書きの壁名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。			
七	○給油設備	オイルタンク ○地下 ○屋内 遠隔油量指示計 ○設ける ○設けない 副指示計 ○設ける ○設けない オイルサービスタンク 油面計 ○ゲージ式 ○ガラス管式 油面制御装置の機能は下記による。 ○給油ポンプの起動、停止制御用 ○返油ポンプの起動、停止制御用 ○満油警報 ○減油 ○満減油 ○過満警報 ○減油 ○満減油 ○配管用炭素鋼鋼管（黒） ○ ○ポリエチレン被覆鋼管 ○ 油管（露出、トラフ内） 油管（地中）			
	○建物導入部配管	○標準図施工4(a)（○フレキシブルジョイント ○埋設用フレキシブルジョイント） ○標準図施工5(b)（ポールジョイント） ○標準図施工5(c)（スリクッション）			
	○鋼材	屋外露出部分 ○溶融亜鉛めっき2種35 ○ステンレス鋼製（SUS304）			
	○制御及び操作盤	構成 ○連相コンデンサー ○運転時間計 表示等 ○運転（赤色）及び停止（緑色）表示 ○保護継電器の動作表示 接点及び端子 ○遠方発停用端子 ○湿度調節器用端子 ○運転時間表示用端子 ○温水出入口温度用端子 ○冷水出入口温度用端子 ○消費電力表示用端子（ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用） ○給水量表示用端子（ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用） ○燃料消費量表示用端子（ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用）			
	○主方式	○全空気方式（○中央 ○各階ユニット） ○ファンコイル・ダクト併用方式 ○個別方式 ○			
	○主要熱源機器	○吸収冷凍水機 ○チリングユニット ○空気熱源ヒートポンプユニット ○空冷ヒートポンプ式パッケージ形空調機（OEHP OGHP ○）			
	○設計時の温湿度条件	場 所 屋 外 屋内（調整目標値） 時 期 温度（DB） 湿度（RH） 温度（DB） 湿度（RH） 温度（DB） 湿度（RH） 冬 期 ℃ % ℃ % ℃ % ℃ % 夏 期 ℃ % ℃ % ℃ % ℃ %			
	○長方形ダクトの工法	○アングルフランジ工法 ○コーナーボルト工法（○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法）			
	○ダクトの分岐方法	○創込み工法 ○直付け工法			
	○配管材料（図面特記部分は除く）	冷温水管 ○配管用炭素鋼鋼管（白） ○一般配管用ステンレス鋼鋼管（SUS304） 冷却水管 ○配管用炭素鋼鋼管（白） ○硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VA、SGP-FVA） ドレン管 ○配管用炭素鋼鋼管（白）（○ねじ接合 ○MDジョイント） ○水配管用亜鉛めっき鋼管 ○硬質ポリ塩化ビニル管（VPP） ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VPP） 蒸気配管 給気管 ○配管用炭素鋼鋼管（黒） ○ 還 管 ○圧力配管用炭素鋼鋼管（黒） ○ 補給水管 ○配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 膨張管 ○配管用炭素鋼鋼管（白） ○ エア坂管 ○配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 加湿給水管 ○硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VA、SGP-FVA） ○一般配管用ステンレス鋼鋼管（SUS304） 冷媒管 ○鋼管 ○断熱材被覆鋼管（ガス管：ハイレッド仕様） ○パッケージ形空調機和機の2次側電気配管配線の仕様は製造者の標準仕様とする。			
八	○温度計	○工業用バイメタル式温度計 ○ガラス製棒状温度計 ○ガラス製二重管温度計			
	○定風量ユニット 変風量ユニット	○メカニカル形 ○風速センサー形（○プロベラ形センサー ○熱線センサー）			
	○カセット形ファンコイルユニット	風量分配ダクト ○結露防止措置を施した亜鉛鉄板製 ○自己消火性のポリスチレンフォーム			
	○ボイラー-燃焼制御方式	○オン・オフ制御式（○直接始動式 ○低燃費始動式） ○ハイ・ロー・オフ制御式 ○比例制御式			
	○遠心・スクリュウ冷凍機	電動機盤 連相コンデンサー（○要 ○不要）			
	○吸収式冷凍水機	排熱投入型再生器 ○有り ○無し			
	○高温再生器の構造	※図面による。			
	○コージェネレーション装置	発電方式 ○原動機、発電機 ○燃料電池 熱回収装置 ○温水熱交換機 ○排ガスボイラー ○排ガス熱交換機 ○熱回収用ポンプ ○その他 その他装置等 ○補機付風力制御装置 ○冷却却（放熱用） ○			
	○集中管理リモコン	表示機能 ○屋外機吸込温度 ○空調エネルギー使用量按分 ○運転時間積算 ○室内温度 データー管理機能 ○屋外機吸込温度 ○空調エネルギー使用量按分 ○運転時間積算 ○室内温度 ○外部記憶媒体への出力			
	○電線及び電線管	電線及び電線管については標準仕様書第4編第1章第5節による			

章	項 目	特 記 事 項				
一	※工事関係書類	営繕工事契約関係書類提出書類書式集●一覧表により提出。 ◆宇治市ホームページ参照 <http://www.city.uji.kyoto.jp>				
	※履行報告	月報 ※2部 ○3部 毎月末にめめ、翌月の5日までに提出する。				
	※工事写真	1) 国土交通省大臣官庁営繕部「営繕工事写真撮影要領（最新版）」による。 2) 工事完成時、整理の上、1部提出する。 3) 小黒板電子化については、現場説明書による。				
	※完成図書	名 称	内 容	大きさ	部 数	
事		○完成図	金文字製本	A4版	1部	
		○完成図	○背貼りの製本(版) ○A4ファイル止め		2部	
		○施工図	○背貼りの製本(版) ○A4ファイル止め		2部	
		○機器完成図等	機器製作図 ファイル止め 保守指導案内書（機器取説書を含む）	A4版	2部	
項		○諸官庁提出書類	副 本		1式	
		○原図	完 成 図		1部	
		○完成写真	アルバム綴り		2部	
		電子納品については、現場説明書による。				
共	※著作権等	当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。				
	※付属品及び予備品	標準仕様書によるほか、別表による。				
	※総合試運転調整 (測定結果は報告書にて提出)	○風量調整（測定共）	●水量調整（測定共）	○室内外空気温湿度測定		
		○室内気流及びじんあいの測定	○騒音の測定			
通	○耐震施工	1) 設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」により、計算を行い、監督職員に報告し承諾を得る。 2) 下記の設計用水平震度（KH）により、機器製作固定を行う。				
		設置場所	○特定の施設	○一般の施設		
			重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
		上層階、屋上及び塔屋	2.0(2.0)	1.5(2.0)	1.5(2.0)	1.0(1.5)
		中 間 階	1.5(1.5)	1.0(1.5)	1.0(1.5)	0.6(1.0)
		1 階 及 び 地 下 階	1.0(1.0)	0.6(1.0)	0.6(1.0)	0.4(0.6)
		設置場所	○特定の施設	○一般の施設		
			水 槽	水 槽		
		上層階、屋上及び塔屋	2.0	1.5		
		中 間 階	1.5	1.0		
		1 階 及 び 地 下 階	1.5	1.0		
		注1 耐震安全性の分類が甲類の建物は特定の施設を、乙類の建物は一般の施設を適用する。 屋外に設置する機器は建物の耐震安全性の分類に準じる。ただし、敷地内に甲類の建物と乙類の建物が混在する場合は、特定の施設を適用する。 注2 () 内の数値は、防震支持の機器の場合に適用する。 注3 設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。 注4 上層階の定義は、6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上階2階。 注5 重要機器（水槽類）は、下記に示すものとする。（水槽類にはオイルタンク等を含む。） 【 建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）】による形鋼振れ止め支持を行う場合は、S、Kとす。ただし、取付け金物については標準図に準ずる。 標準仕様書第2編2. 2. 1(ア)～(シ) によるほか、下記による。 1) 水道直結部及び図面特記部の耐圧は10K以上、その他は5K以上とする。 2) 給水・給湯用の青銅製弁は、給水用青銅弁を使用する。				
事	●一般用弁	標準仕様書第2編2. 2. 1(ア)～(シ) によるほか、下記による。 1) 水道直結部及び図面特記部の耐圧は10K以上、その他は5K以上とする。 2) 給水・給湯用の青銅製弁は、給水用青銅弁を使用する。				
	●フレキシブルジョイント	機器廻りに取付けるフレキシブルジョイントは、鋼板に対してはベローズ形、FRPに対しては合成ゴム製とする。				
	○鋼管用伸縮管継手	○ベローズ形 ○スリプ形				
	○溶接接合	溶接部の非破壊検査は、 ○適用しない ○適用する（○放射線透過検査 ○浸透深層検査又は磁粉深層検査）				
項	○地中埋設槽及び埋設表示用テープ	1) 給 水 管 地中埋設槽（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 2) 消 火 管 地中埋設槽（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 3) ガ ス 管 地中埋設槽（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 4) 油 管 地中埋設槽（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 5) ブライン管 地中埋設槽（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 用途表示のあるテープ（幅は150mm以上）で、2倍長以上重ね合わせて使用する。				
	○防食処理	地中埋設の排水用塩ビライニング鋼管は、防食処置を行う。				
	●保温	1) 保温材の仕様は、下記による。 給水管・排水管 ●ポリスチレンフォーム保温材 ○ 排煙ダクト・煙道、排気管 ○ロックウール保温材 ○ その他 ○グラスウール保温材 ○				
		2) 鋼板製タンクの保温 ○必要 ○不要 3) 保温を施す膨張タンク等の蓋の保温 ○必要 ○不要 4) エア坂管の保温厚は20mmとし、仕様は当該配管の項に準ずる。また、保温を行う範囲はエア坂弁までとする。 5) 露出配管の保温外装種別は、下記による。 ●屋内 ●合成樹脂カバー1 ●合成樹脂製カバー2 ○カラー亜鉛鉄板 ●屋外 ○ステンレス鋼板 6) 弁、ストレーナ等の金属製カバー外装種別は、下記による。 ●屋内 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○ ●屋外 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○ 7) 車庫内のダクト及び配管の保温は、機械室による。 8) 合成樹脂製支持受 ○硬質ウレタンフォームに準ずるもの ○ビーズ法ポリスチレンフォームに準ずるもの				
	○塗装（露出施工部）	標準仕様書によるほか、下記により塗装（指定色）を行う。ただし、保温を行うものは除く。 ○屋外（○ダクト ○配管） ○屋内居室（○ダクト ○配管） ○廊下（○ダクト ○配管） ○屋内P・S・EPS（○ダクト ○配管） ○屋内機械室・電気室（○ダクト ○配管）				
	○吹出口及び吸込口ボックス	ボックスの材質について、特記がない場合は亜鉛鉄板製とする。ただし、グラスウール製とする場合はJIS A 4009（空気調和及び換気設備用ダクトの構成部材）によるものとし、厚さ0.6mm以上の亜鉛鉄板で補強を施したものである。 ボックスの吊りは3点支持を標準とし、これによれない場合は監督職員との協議による。				
	○ステン製ダクトの板厚	ステンレス製ダクトの板厚は JIS A 4009 2017による				
	○ボックス	P・F管で配管する場合は、樹脂製ボックスを使用する。				
	○容量等の表示	機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。ただし、電動機の出力、燃料消費量及び圧力損失は、表示された数値以下とする。				
	○誘導電動機	電動機出力が0.75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、JIS C 4213（低圧三相かご形誘導電動機—低圧トランジスタモータ）による。				
	○開放形膨張タンク等	開放形膨張タンク、補給水タンク及び消火用充水タンクの材質は次による ○鋼板製 ○ステンレス鋼板製				
	○電線及び電線管	電線及び電線管については標準仕様書第4編第1章第5節による				

項目	特記事項										
空調設備	○銅板製煙道（ボイラー） 厚さ 〇3, 2mm 〇4, 5mm ○ばい煙濃度計の取付座 〇ばいじん量測定口 ○栓鎖継手 〇掃除口 ○ばい煙濃度計（ボイラー） ※送風機付き 〇送風機なし （※送風機は熱源機器付風制御盤より取出し、配管配線共本工事に含む） ○瞬間流量計 〇固定形 個 〇測定用タッピング 個 本体 個 ○保温（図面特記部分は除く） 1）冷媒管の保温外装は下記による。 ・屋内 隠ぺい部 〇不要 〇必要 露出部 〇保温化粧ケース（塩化ビニル樹脂製） 〇 ・屋外 〇ステンレス鋼板 〇保温化粧ケース（〇樹脂製 〇アルミ合金製 〇ステンレス鋼板製 〇溶融亜鉛めっき鋼板製） ・保温化粧ケースの下部カバー 〇必要 〇不要 2）ファンコイルユニット等のドレン管の保温は、給排水設備工事の排水管による。 3）加温用給水水槽の保温は膨張タンクに準ずる。 4）トラフ内の油管はプラスチックテープ1／2重ね1回巻きとする。										
換気設備	○ダクトの工法 〇アングルフランジ工法 〇コーナーボルト工法（〇共板フランジ工法 〇スライドオンフランジ工法） 〇スパイラルダクト 〇アルミレキシブルダクト ○ダクトの分岐方法 給気ダクト 〇割込み方式 〇直付け方式 排気ダクト 〇割込み方式 〇直付け方式 ○厨房排気ダクトの板厚 厨房排気ダクトは亜鉛鉄板製とし、板厚は下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ダクトの長辺</th><th>板厚</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>450mm以下</td><td>〇. 6mm</td></tr> <tr> <td>450mmを超え1200mm以下</td><td>〇. 8mm</td></tr> <tr> <td>1200mmを超え1800mm以下</td><td>1. 0mm</td></tr> <tr> <td>1800mmを超えるもの</td><td>1. 2mm</td></tr> </tbody> </table> ○排気フード 1）排気フードの補強・支持金物・接合剤等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、材質は下記による。 ※ステンレス鋼板（補強共） 2）排気フード廻りに取付ける扉は、上記フードと同材質とする。 〇本工事 〇別途工事 3）グリッドフィルターの予備 〇不要 〇必要 ○保温 浴室・厨房（多湿箇所）の外気取入ダクトの保温 〇不要 〇必要 外気取入ダクトの保温（空調を行っている室について） 〇不要 〇必要 全熱交換器までの外気取入ダクトの保温（空調を行っている室について） 〇不要 〇必要 全熱交換器以降の外気取入ダクトの保温（空調を行っている室について） 〇不要 〇必要 保温を行う場合の仕様は標準仕様書第2編第3章第1節による。	ダクトの長辺	板厚	450mm以下	〇. 6mm	450mmを超え1200mm以下	〇. 8mm	1200mmを超え1800mm以下	1. 0mm	1800mmを超えるもの	1. 2mm
ダクトの長辺	板厚										
450mm以下	〇. 6mm										
450mmを超え1200mm以下	〇. 8mm										
1200mmを超え1800mm以下	1. 0mm										
1800mmを超えるもの	1. 2mm										
排煙設備	○排煙対象部分 〇廊下 〇事務室 〇図示 〇最大面積 m² ○ダクトの種別 〇高圧1ダクト 〇高圧2ダクト ○ダクトの工法 〇アングルフランジ工法 ○ダクトの材料 ※亜鉛鉄板製 〇銅板製（1, 5mm以上） ○排煙口 1）形状 〇スリットフェース形 〇パネル形 〇ダンパー形 2）排煙口の開放 〇手動 〇機械式 〇電気式 〇煙感知器連動 3）復帰装置 〇手元復帰式（〇手動式 〇電気式） 〇遠方復帰式 4）ダンパー本体及び操作箱との渡り配線は本工事とし、それ以降の制御配管配線は別途工事とする。 ○保温 床下及び暗渠内の保温 ※不要 〇必要（図示）										
自動制御設備	※図面による。										
衛生器具設備	●小便器用節水装置 電気供給方式 〇AC電源 〇乾電池 ●自己発電 ●自動水栓 電気供給方式 〇AC電源（バリアフリー使用） 〇乾電池 ●自己発電 手動スイッチ 〇無し 〇有り ●大便器用洗浄弁 操作方式 〇手動式 〇温水洗浄便座 〇電気開閉式（〇センサー式 〇タッチスイッチ式） ●水石けん入れ ●手洗器一体型 〇手洗器分離型 〇 ●バリアフリー便所 1）大便器洗浄弁 〇センサー式 〇タッチスイッチ式 〇レバー式 2）洗面器の水栓は自動水栓とする。 〇温水洗浄便座										
給水設備	●給水方式 ●水道直結方式 〇高置タンク方式 〇水道直結増圧方式（水道用直結加圧形ポンプユニット） 〇ポンプ直送方式（小型給水ポンプユニット） ●配管材料（図面特記部分は除く） 屋内配管 〇一般配管用ステンレス鋼管（SUS304） （呼び径60Ss以下は拡管式、呼び径75Ss以上は溶接接合） ●水道用硬質ポリ塩化ビニル管（H1VP） 〇ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PA、SGP-FPA） 〇硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VA、SGP-FVA） 〇 地中配管〔屋内〕 〇一般配管用ステンレス鋼管（SUS316） （呼び径60Ss以下は拡管式、呼び径75Ss以上は溶接接合） 〇水道用ポリエチレン層管（50A以下）（※1種 〇2種） （接合方法 ※メカニカル 〇電気融着） 〇水道用硬質ポリ塩化ビニル管（H1VP） 〇ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PD、SGP-FPD） 〇硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VD、SGP-FVD） 〇 地中配管〔屋外〕 〇一般配管用ステンレス鋼管（SUS316） （呼び径60Ss以下は拡管式、呼び径75Ss以上は溶接接合） 〇水道用ポリエチレン層管（50A以下）（※1種 〇2種） （接合方法 ※メカニカル 〇電気融着） 〇水道用硬質ポリ塩化ビニル管（H1VP） 〇ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PD、SGP-FPD） 〇硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VD、SGP-FVD）										
緊急遮断弁装置	〇必要 〇不要 駆動方式 〇電気式 〇機械式										
量水器	〇現地表示式（直読式） 〇遠隔表示式（パルス式）										

章	項 目	特 記 事 項
浄化槽設備	○形式	○ユニット形 ○現場施工形
	○処理方法	○小規模合併処理（図面による） ○合併処理（図面による）
設備		※図面による。
その他	●コア抜き （ガイドリブ穴明け） ●校正記録 ○交通誘導員 ○保安器材 ○鉄板敷き	鉄筋探査機により探査し鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。 参考メーカー 日本無機機 ハンディサーチRCレーダー NJJ-85型同等品 試験機器類の校正記録を提出する。 機器類搬入時、撤去材搬出時、外部掘削時に配置する。 カラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。 1,524×6,096×厚22mm

別表 付属品・予備品			
● 工具箱（ドライバー、モンキーレンチ、組スパンナー、ハンマー） ○ マンホールフック ○ パイプレンチ ○ ポンプブライヤー ○ ラバーカップ（大、小） ○ イーザーキャビネット 箱 ○ キーボックス ○ 盤類予備品（ランプ及びヒューズの100%）			

試験・検査			
● 水圧試験 ○ 気密試験 ○ 騒音測定 ○ 消防設備試験	○ 排水漏水試験 ○ 点火試験 ○ 振動測定 ○ 水質検査	● 排水通水試験 ● 機器類動作試験 ○ 絶縁試験 ○ 水槽水張り試験	○ 風量測定 ○ 吹出口温度測定 ○ アンカー引張試験



電気設備工事特記仕様書ー 1

【工事概要】
1 工事場所 宇治市 蓮華 1 番地先
2 建物概要

建 物 名	構 造	階 数	延床面積 (㎡)	消防法令別表第一	耐震安全性の分類	備 考
					○甲 ○乙	工事区分を記載
					○甲 ○乙	例：新築
					○甲 ○乙	全館無人改修
					○甲 ○乙	執務並行改修

3 工事科目

建物名称	観光トイレ				
工事科目					
電灯設備	●		○	○	○
動力設備			○	○	○
電保護設備	○		○	○	○
受変電設備	○		○	○	○
電力防蔽設備	○		○	○	○
発電設備	○		○	○	○
構内情報通信設備	○		○	○	○
構内交換設備	○		○	○	○
情報表示設備	○		○	○	○
映像・音響設備	○		○	○	○
拡声設備	○		○	○	○
誘導支援設備	○		○	○	○
テレビ共同受信設備	○		○	○	○
監視カメラ設備	○		○	○	○
駐車場管制設備	○		○	○	○
防犯・入退室管理設備	○		○	○	○
火災報知設備	○		○	○	○
中央監視制御設備	○		○	○	○
医療関係設備	○		○	○	○
構内配電線路	○		○	○	○
構内通信線路	○		○	○	○
電波障害調査	○		○	○	○
撤去工事	●		○	○	○

【特記事項】
1 一般事項
1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和4年版」（以下、「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版」による。
2) 工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。
2 特記事項
項目及び特記事項は、●印をついたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は、※印を適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一	※設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するものまたは、これらと同等のものとす。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
	※機材の品質・性能証明	使用する機材が、（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（最新版）」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2（2）の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。 ただし、標準仕様書に規定される製作図・試験成績書等は除く。
	※現場代理人	本工事の施工に当たっては、請負契約書第10条に規定する現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。
	※電気工事士	契約電力500kW以上の場合も、第1種電気工事士による施工を行う。
	※工用電力・水その他	本工事に必要な工用電力・水などの費用は、引き渡し時まですべて受注者の負担とする。
般	※官公署への手続き	官公署等への手続きは速やかに行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。
	※工用仮設設備	構内につくことが ※できる ○できない
	※足場・作業橋台	別契約の関係者・受注者が定置したものは、無償で使用できる。
	※監督職員事務所	※設置しない ○設置する（○本工事 ○別途）
	※監督職員事務所に備え付ける図書	下記の図書を監理職員事務所に備え付ける。 ・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） ・電気設備工事監理指針 ・建築設備耐震設計施工指針 ・公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
事	※建設副産物の処理及び建設発生土の処理	○引き渡しを要するもの【 】 右記のほか、 現場説明書による。 ○再生資源利用を図るもの【 】 ○特別管理産業廃棄物 ○PQS B使用機器 ○SF6ガス使用機器 ○ ○建設発生土処分 右記のほか、 現場説明書による。 ○構外指定地に搬出処理 ※（一財）城陽山砂利採取地整備公社 ○ ○構内指示場所に敷き均し
	再生資源利用（促進）計画・実施書の提出	詳細は現場説明書による。
	1) 「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理計画書」を監督職員に提出する。 2) 関係法令等に従い、適正に廃棄物等処理し、「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理報告書」により監督職員に報告する。	
	○アスベスト成形板の処理等（以下のほか、現場説明書による）	施工調査 アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・アスベスト成形板使用部位の確認 ・アスベスト成形板の種別、厚さ等の確認 ・アスベスト成形板使用数量の確認 ・施工範囲等の確認 確認範囲 ※成形板の製造年等の確認 ○X線解析法
	処理方法	※非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針に従いあらかじめ処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。
項		

章	項 目	特 記 事 項																																															
一	※玉串関係書類	営繕工事契約関係提出書類書式集5◆一覧表により提出。 ◆宇治市A-1-1 参照tp://www.city.uji.kyoto.jp> 月報 ※2部 ○3部 毎月末にめ、翌月の5日までに提出する。 ※工事写真 1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部「営繕工事写真撮影要領（最新版）」による。 2) 工事完成時、整理の上、1部提出する。 3) 小黒被情報電子化については、現場説明書による。。																																															
	※完成図書	名 称 内 容 大きさ 部 数 ○完成図 金文字製本 A4版 1 部 ○完成図 ○背貼り製本（ 版） ○A4ファイル止め 2 部 ○施工図 ○背貼り製本（ 版） ○A4ファイル止め 2 部 ○機器完成図等 機器製作図 ファイル止め 2 部 保守指導案内書（機器取説書を含む） 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書 ○諸官庁提出書類 副 本 1 式 ○原因 完成図 1 部 ○完成写真 アルバム綴り 2 部 電子納品については、現場説明書による。																																															
	※著作権等	当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。																																															
	※付属品及び予備品	標準仕様書によるほか、別表による。																																															
	●耐震施工	1) 設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計 施工指針2014年版」により計算を行い、監督職員に報告し承諾を得る。 2) 下記の設計用水平震度（KH）により、機器製作固定を行う。 <table><tr><th rowspan="2">設 置 場 所</th><th colspan="2">○特定の施設</th><th colspan="2">●一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.0 (1.5)</td></tr><tr><td>中 間 階</td><td>1.5 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td><td>0.6 (1.0)</td></tr><tr><td>1 階 及 び 地 下 階</td><td>1.0 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td><td>0.4 (0.6)</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">設 置 場 所</th><th colspan="2">○特定の施設</th><th colspan="2">○一般の施設</th></tr><tr><th>水 槽</th><th></th><th>水 槽</th><th></th></tr><tr><td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0</td><td></td><td>1.5</td><td></td></tr><tr><td>中 間 階</td><td>1.5</td><td></td><td>1.0</td><td></td></tr><tr><td>1 階 及 び 地 下 階</td><td>1.5</td><td></td><td>1.0</td><td></td></tr></table>	設 置 場 所	○特定の施設		●一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)	中 間 階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)	1 階 及 び 地 下 階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)	設 置 場 所	○特定の施設		○一般の施設		水 槽		水 槽		上層階、屋上及び塔屋	2.0		1.5		中 間 階	1.5		1.0		1 階 及 び 地 下 階	1.5		1.0
設 置 場 所	○特定の施設			●一般の施設																																													
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																													
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)																																													
中 間 階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)																																													
1 階 及 び 地 下 階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)																																													
設 置 場 所	○特定の施設		○一般の施設																																														
	水 槽		水 槽																																														
上層階、屋上及び塔屋	2.0		1.5																																														
中 間 階	1.5		1.0																																														
1 階 及 び 地 下 階	1.5		1.0																																														
共		注1 耐震安全性の分類が甲類の建物は特定の施設、乙類の建物は一般の施設を適用する。 注2 屋外に設置する機器は、建物の耐震安全性の分類に準じる。ただし、敷地内に甲類の建物と乙類の建物が混在する場合は、特定の施設を適用する。 注3 () 内の数値は、防震支持の機器の場合に適用する。 注4 設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。 注5 上層階の定義は、6階建以下の場合は最上層、7～9階建の場合は上階2階。 注6 重要機器（水槽類含む）は、下記による。（水槽類にはオイルタンク等を含む。） ○配電盤 ○直流電源装置 ○自家発電装置 ○交換機 ○電算用電源 ○中央監視装置 ○UPS装置 ○自動火災報知装置 注7 操作卓は本体を床又は壁にアンカーボルトで固定できるように固定金具を備えたものとし、卓上機器は、転倒防止用の措置を講じたものとする。																																															
	○風圧力に対する性能	建築基準法に基づき定められた風速及び地面粗度区分 V ₀ (Q30 Q32 Q34) 地面粗度区分 (QⅠ QⅡ QⅢ QⅣ)																																															
	○風圧力（耐風力）	建築基準法施行令第87条に定めるところによる風圧力（耐風力）検討（計算）書を監督職員に提出する。なお、検討（計算）範囲には、それぞれの取付部分を含めるものとする。 ○受雷部システム及び引下け導線システム ○太陽光アレイ及び接続箱 ○風力発電装置 ○テレビ共同受信用アンテナ及びアンテナマスト ○																																															
	●電線類	1) 特記なきものは、EM-ⅠEとする。 2) EM電線、EMケーブルで標準仕様書に規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとし、次の記号及び仕様による。 <table><tr><td>EM-アクセスフロア</td><td>JCS4502（600Vアクセスフロア用耐燃性ポリエチレンシースケーブル）による600Vアクセスフロア用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-E）及び600Vアクセスフロア用架構ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-CE）を示す。</td></tr><tr><td>EM-MEES</td><td>JCS4271に準じ、絶縁材料及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの</td></tr></table>	EM-アクセスフロア	JCS4502（600Vアクセスフロア用耐燃性ポリエチレンシースケーブル）による600Vアクセスフロア用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-E）及び600Vアクセスフロア用架構ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-CE）を示す。	EM-MEES	JCS4271に準じ、絶縁材料及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの																																											
	EM-アクセスフロア	JCS4502（600Vアクセスフロア用耐燃性ポリエチレンシースケーブル）による600Vアクセスフロア用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-E）及び600Vアクセスフロア用架構ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-CE）を示す。																																															
EM-MEES	JCS4271に準じ、絶縁材料及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの																																																
	3) 長さ1m以上の通線を行わない配管には、導入線（樹脂被覆鉄線等）を挿入する。																																																
事	●電線管	電 線 管 ●PF管 ただし、露出部分は鋼製電線管とする。 分電盤等の2次側で第1ボックスまでは（※鋼製電線管 ○PF管）とする。 ○ねじなし電線管 1) 雨線外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を超える外径の配管及び（PF22）又は（E25）相当を超えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。																																															
		下記の露出配管は塗装（指定色塗装）を行う。 ○屋外（○屋上を除く） ○屋内居室 ○屋内PS・EPS ○屋内機械室・電気室 ○廊下 分電盤、制御盤、端子盤等の2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径等は監督職員の承諾を受けて変更することができる。																																															
	○ボックス	樹脂管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。																																															
	○予備配管	分電盤の予備の配線用遮断器が4個以下の場合（25）を1本、5個以上の場合（25）を2本天井内まで立上げる。ケーブルラックの床の防火貫通部に（51）を1本以上立上げる。																																															
	●フラッシュプレート	和 室 ○樹脂製 ○金属製（○新金属製 ○ステンレス製） その他 ○樹脂製 ●金属製（●新金属製 ○ステンレス製）																																															
項	○床配線器具等	床用配線器具の形式は以下による。（図面特記のあるものを除く。） 二重床 ※インナー形 ○飛び出し形 ○内部固定形 ○外部固定形 二重床以外 ※飛び出し形 ○引出し形 ○内部固定形 ○外部固定形 （フロアベースは水平高低調整式（空転防止リング付） ※砲金製 ○アルミ製とする。）																																															
	○機器	寸 法 盤その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。 接 続 電動機への接続は、本工事とする。 アンカーボルト アンカーボルト、全ネジ及びナットは、下記による。 屋外・多湿室等（○溶融亜鉛メッキ ○SUS） その他（○一般品 ○SUS ○）																																															

章	項 目	特 記 事 項																																				
共	○あと施工アンカー	施工後確認試験 ○行う ●行わない 試験方法 引張試験機による引張試験とし、国土交通省大臣官房官庁営繕部の公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年度版）「8.12.7 施工確認試験」による。 確認強度 監督職員との協議による。																																				
	●機器内配線等	下記の機器内配線及びケーブルには、EM電線及びEMケーブルを使用する。 ただし、高圧主回路配線はこの限りでない。 ●分電盤 ○OA盤 ○実験盤 ●開閉器箱 ○制御盤 ○キュービクル式配電盤 ○直流電源装置 ○交流無停電電源装置（UPS）（簡易型を除く）																																				
	○はつり	1) 既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。 2) 復旧はモルタル補修までとする。																																				
	○再使用機器	取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定の上取付ける。なお照明器具等の見え掛かり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃する。																																				
	●その他	屋外の盤類・開閉器箱 ○SUS ○鋼板製（溶融亜鉛メッキ） 屋外のプルボックス ●SUS ○鋼板製																																				
電	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付																																				
	●電気方式	幹線 ●三相3線式 100V/200V ○直流2線式 100V 分岐 ●三相2線式 ●100V ○200V ○直流2線式 100V																																				
	○照明制御による効果の評価	一般社団法人日本照明器具工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評価手法」により、消費電力削減効果の評価を行い監督職員に提出する。																																				
	●照明制御装置	照明制御装置の各センサー設定は、監督職員と協議する。センサー設定器を附属させる。																																				
	○多重伝送制御システム	多重伝送制御システムの設定は、監督職員の指示による。システム設定器を附属させる。																																				
灯	○LED制御装置の種類	図面特記があるものを除き、LED照明器具の制御装置の種類は、調光信号線が接続された器具にあつてはL X又はL Z、それ以外はL N又はL Jとする。																																				
	●RP又はMP形照明器具	標準図において、防雨形または防湿形の器具本体の材質に、SUSを含む複数の材料が適用されている場合は、SUSを適用する。																																				
	○非常用照明の形式	○電池内蔵形 ○電池別置形																																				
	○フロアコンセント	○引出し形 ○飛び出し形 ○内部固定形 ○外部固定形 ○OAフロア用																																				
	●分電盤等	1) 本工事の分電盤、OA盤、実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器及び漏電遮断器の寸法は、JIS C 8201-2-1「回路遮断器」、同付属書JC「電灯分電盤用協約形回路遮断器」、JIS C 8201-2-2「漏電遮断器」、同付属書JC「電灯分電盤用協約形漏電遮断器」、による1極サイズのものとする。 2) SPD分離器（配線用遮断機）は（○警報接点付 ○警報接点無）とする。 3) SPD分離器は、監督職員の承諾を受けて、SPD内蔵とすることができる。 ○OA盤の端子盤部に ○通気口 ○冷却ファン を設ける																																				
備	○照明用ボール	○開閉器を設ける（○配線用遮断器○カットアウトスイッチ） ○開閉器を設けない																																				
	●一般照明の照度測定	実施 ●する ○しない																																				
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付																																				
	○電気方式	幹線 ○三相3線式 200V ○ 分岐 ○三相3線式 200V ○																																				
	○制御盤	1) 制御回路に用いる変圧器は絶縁変圧器とする。 2) インバータ発熱対策用冷却装置を扉面に取り付けた場合、開扉時に冷却装置を休止させる。 3) インバータ発熱対策用冷却装置の故障を 盤面に表示（○させる ○させない）																																				
カ	○監視方法	○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視																																				
	○インターロック	自動火災報知設備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、制御盤で空調機を停止させる。																																				
	○インバータ装置の規格効率	三相可変性電動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値に上とする。 <table><tr><td>電動機出力 (kW)</td><td>0.4</td><td>0.75</td><td>1.5</td><td>2.2</td><td>3.7</td><td>5.5</td><td>7.5</td><td>11</td></tr><tr><td>インバータ効率 (%)</td><td>86.0</td><td>88.5</td><td>92.0</td><td>93.0</td><td>94.0</td><td>94.0</td><td>94.5</td><td>94.5</td></tr><tr><td>電動機出力 (kW)</td><td>15</td><td>18.5</td><td>22</td><td>30</td><td>37</td><td>45</td><td>55</td><td>75</td></tr><tr><td>インバータ効率 (%)</td><td>95.0</td><td>95.5</td><td>95.5</td><td>95.5</td><td>95.5</td><td>95.5</td><td>95.5</td><td>95.5</td></tr></table> 備考) 1) 電動機の供給電圧は100V又は200Vとする。 2) インバータ効率は、100%負荷時の値とする。	電動機出力 (kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	インバータ効率 (%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5	94.5	電動機出力 (kW)	15	18.5	22	30	37	45	55	75	インバータ効率 (%)	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5
	電動機出力 (kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11																													
	インバータ効率 (%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5	94.5																													
電動機出力 (kW)	15	18.5	22	30	37	45	55	75																														
インバータ効率 (%)	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5																														
設	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付																																				
	○保護レベル	○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ																																				
	○受雷部システム	突針支持管 ○鋼製 ○ステンレス製																																				
	○接地システム	○A型接地極 ○板状接地極 ○垂直接地極 ○放射状接地極 ○B型接地極 ○環状接地極 ○網状接地極 ○構造体利用接地極（構造体底盤部の大地抵抗率測定のための大地抵抗率測定用補助接地極を○設ける ○設けない）																																				
	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付																																				
受	○電気方式	高圧 三相3線式 6kV 低圧 ○三相3線式 200V ○単相3線式 100V/200V ○三相3線式 V ○三相4線式 V/V																																				
	○配電盤形式	○屋内キュービクル式配電盤 ○屋外キュービクル式配電盤 ○開放形配電盤 ○変圧器箱 ○コンデンサ盤 ○系統連系保護制御盤 ○高圧スイッチギア（○CX形 ○CW形 ○PW形） ○低圧スイッチギア（○CX形 ○CS形 ○CW形 ○FW形）																																				
	○変圧器の規格 [グ]	1) 変圧器（スコット結線変圧器、モールド変圧器でH絶縁材料を使用するもの、一次電圧が低圧または特別高圧のものを除く。）は、グリーン購入法による特定調達品目の判断基準を満たすものとする。 2) ダイアル温度計は、最高温度指針付とする。																																				
	○監視方式	○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視																																				
	○基礎	○本工事 ○別途工事 ○既設																																				
備	○付属品等	盤内に予備限流ヒューズを収容する。																																				
	○その他	○低圧配電盤の配線用遮断器は取付け組込形で埋込形とする。 ○低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。 ○低圧配電盤に内部点検空間を設ける。（幅600mm以上・高さ1,800mm以上） ○盤内照明器具はLEDとする。 ○換気扇を設ける場合は回転センサ付とする。（盤面警報ランプ共）																																				



項 目		特 記 事 項		
電 力 貯 蔵 設 備	○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付	
	○直流電源装置	用途 その他	○建築基準法用 ○消防法用 ○受変電設備専用 ○過放電防止保護装置（直流不足電圧継電器）の設定電圧は、90Vとする。	
	○交流無停電電源装置 （UPS）	用途 方式	（ ○一般形 ○簡易形	
発 電	○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付	
	○形式	○オープン形	○簡易形 ○キュービクル	
	○連続運転可能時間	○10時間（乙）	○72時間（甲） ○	
	○発電機	電気方式 電 圧 定格出力	三相3線式 ○210V ○6.6kV ○415V kVA以上 力率 0.8	
	○原動機	種 別	○ガスタービン ○ディーゼル機関 ○ガスタービン ○マイクロガスタービン ○燃料電池 ○コージェネレーション 定格出力 kW（ PS）以上	
		始動方式 冷却方式 現地負荷試験	○電気式 ○空気式 ○ラジエーター式 ○水槽循環式 ○行う ○行わない	
	○燃料	種類 燃料小出槽 主燃料槽	○重油 ○軽油 ○灯油 ○ガス（ ） 注 注	
	○監視方式	○警報盤による代表監視	○中央監視盤による監視	
	設 備	○太陽光発電装置	太陽電池 アレイ 設置可能建築面積	公称最大出力 kW以上 m52以下（長辺 m x 短辺 m）
			系統連系	○受動 ○能動
		パワーコンディショナ出力	相 線式 V kW以上	
		逆潮流	○有 ※無	
		交流出力電圧	○100V ○200V	
		出力電気方式	○三相3線式 ○単相3線式 ○単相2線式	
○外部移報		○有 ○無		
通 信 網 情 報 設 備		○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付
		○施工方法	○金属管配線	○ケーブル配線 ○合成樹脂管配線
構 内 交 換 設 備		○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付
	○保安器用接地	○本工事	○別途工事	
	○形式	○電子交換機	○ボタン電話装置	
情 報 表 示 設 備	○工事種類	○マルチサイン装置	○出退表示設備 ○時刻表示設備	
	○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付	
	○親時計及び付属装置	○CR -P M ○CW -P M ○プログラムタイマ（カード式）	○キー式 ○ （ ）	
	○子時計	特記なきものは	○SWA\$3\$3-G\$PB\$2 ○	
映 像 音 響 設 備	○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付	
	○施工方法	○金属管配線	○ケーブル配線 ○合成樹脂管配線	
拡 声 設 備	○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付	
	○増幅器	用途	○全館放送用（○一般放送 ○非常放送） ○ローカル放送用 ○自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。	
	○スピーカ	特記なきものは	○SC\$6Hi-1V\$3-M ○	
	誘 導 支 援 設 備	○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付
○工事内容		○音声誘導装置 検出方式	○磁気式 ○無線式 ○画像認識	
		○インターホン	○電話式 ○相互式	
		○テレビインターホン	○親機に子機カメラ角度調整機能（上下）を設ける。 ○	
		○トイレ等呼出し装置	○1室 ○3室 ○5室 ○ 呼出しボタン ○壁付ボタン（プススイッチの長さは0.2m程度とする） ○壁付握りボタン（握りボタンの長さは1.2m程度とする） ○通話機能	
		○受付呼出し装置	○誘導音	
テ レ ビ 共 同 受 信 設 備		○工事範囲	○配管	○配線 ○機器取付
	○アンテナ	○UHF用 ○BS用 ○CS用 ○AM用 ○FM用 ○CATV		
	○アンテナマスト	○壁面取付形 ○自立形 ○配管用ステンレス鋼管 ○一般構造用炭素鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ） ○圧力配管用炭素鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ）		
	○電界強度測定	電界強度及び面質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 測定チャンネルは、監督職員と協議する。		

章	監視や管理設備	項目	特記事項		
監視設備	監視カメラ	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付		
		○画像	○カラー ○白黒		
		○伝送方式	○ネットワーク伝送方式 ○デジタル同軸伝送方式 ○		
管理設備	駐車場	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付		
		○車両検出方式	○ループコイル方式 ○光線方式		
管理設備	防犯・入退室	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付		
		○工事種類	○機械警備用配管 ○防犯装置 ○入退室管理制御装置		
火災報知設備	火災報知	○自動火災報知装置	○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○受信機（既設） ○ P 形 1 級 3 5 回線 ○壁掛形 ○自立形 ○単独形 ○複合形 ○耐受受信機 窓 ○盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。 ○光警報装置 ○ ○消火ポンプ始動 ○消火栓箱内押ボタン ○発信機と連動（総合盤に始動表示灯を設ける。） ○機器収容箱 ○消火栓一体形 ○単独形 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○運動制御器（既設） 回線 【予備電源（蓄電池）内蔵】 ○単独 ○自火報受信機と一体 ○自動閉鎖装置 ○防火戸用【DC24V 0.6A以下電磁式またはラッチ式】 ○防煙ダンパ用 【別途工事 瞬時通電式又は電動式 DC24V 0.6A以下 遠方復帰機構（電動式）DC24V 0.7A以下】 ○防火シャッター用 【別途工事 DC24V 0.6A以下】 ○非常警報装置 ○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○電気方式 DC24V ○電源装置 ○非常電源（蓄電池） ○自動火災報知設備と兼用 ○ガス漏れ火災警報装置 ○工事範囲 ○配管 ○配線 ○機器取付 ○受信機 ○単独形 ○自火報受信機と一体 ○ガスの種類 ○都市ガス（13A） ○液化石油ガス ○諸警報表示 受信機に諸警報表示窓（窓）を設ける。		
		○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付		
		○監視方式	○警報盤 ○監視制御装置		
		医療関係設備	医療関係	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
				○非接地電源用分電盤	キャビネット ○鋼製 ○ステンレス製
				○ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出押ボタン ○有線式 ○無線式 ○防滴 ○防湿
				○その他	○オプション等の試験は、監督職員の指示による。
		構内配電線路	配電線路	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付
				○電気方式	高圧 低圧 ○三相3線式 6kV ○三相3線式 200V ○ ○単相3線式 100/200V ○単2線式 (○100V ○200V) 埋設深さ 特記なきものはGL（舗装がある場合は、舗装下面）から300mm以上とする。 ○架空線 電柱 ○遠心力プレストレストコンクリートボール 7.2kV 300A 用途 ○架空引込用 ○地中引込用 構造 ○耐中埋じん用 ○耐重埋じん用 形式 ○引外し装置付き（SOG形） ○引外し装置なし ○避雷器内蔵 ○制御電源用変圧器内蔵
				○ふ設方式	○地中線 ○管路式 ○波付硬質合成樹脂管（FEP） ○ポリエチレン被覆管（PLP） ○ 埋設深さ 特記なきものはGL（舗装がある場合は、舗装下面）から300mm以上とする。 ○架空線 電柱 ○遠心力プレストレストコンクリートボール 7.2kV 300A 用途 ○架空引込用 ○地中引込用 構造 ○耐中埋じん用 ○耐重埋じん用 形式 ○引外し装置付き（SOG形） ○引外し装置なし ○避雷器内蔵 ○制御電源用変圧器内蔵
○区分開閉器	○高圧負荷開閉器 用途 ○架空引込用 ○地中引込用 構造 ○耐中埋じん用 ○耐重埋じん用 形式 ○引外し装置付き（SOG形） ○引外し装置なし ○避雷器内蔵 ○制御電源用変圧器内蔵				
○マンホール及びハンドホール	構造・寸法 ○標準図による 蓋の文字 ○蓋の用途表示は電力とする。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。				
○高圧ケーブル	屋外に使用する高圧ケーブルはEM-高圧架橋ポリエチレンケーブルは、JCS 4395「6.00V 架橋ポリエチレンケーブル（3層押出型）」に（※による。○よらない）				
○余長	高圧ケーブルは、受変電設備までの配線経路中、1ヶ所以上で3m余長をとる。				
○碍子、高圧ケーブル端末処理	○一般用 ○耐塩用 ○重耐塩用				
○避雷器	○屋外形 ○耐塩形				
○支柱材	○一般用 ○耐塩形				
○外灯	基礎 ○本工事 ○別途工事 ○外灯ボールの材質が鋼製（SPC）の場合で特記がない場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗装とする。				
構内通信線路	構内通信線路	○工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付		
		○ふ設方式	○地中線 ○管路式 ○波付硬質合成樹脂管（FEP） ○ポリエチレン被覆管（PLP） ○ 埋設深さ 特記なきものはGL（舗装がある場合は、舗装（表層）下面）から300mm以上とする。 ○架空線 電柱 ○遠心力プレストレストコンクリートボール		
		○マンホール及びハンドホール	構造・寸法 ○標準図による 蓋の文字 ○蓋の用途表示は通信とする。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。		

章	項 目	特 記 事 項
調 査 電 波 障 害	○調査範囲	○測定のみ ○対策工事実施設計書作成まで
	○測定時期	○工事前 ○工事中 ○完成後
	○測定箇所	箇所
	○測定内容	受信可能な全チャンネルとし、結果報告書を提出する。

別表 付属品・予備品

○イージーキャビネット	箱	○キーボックス	○テスター	○マンホールフック
○工具箱（ドライバー、モンキーレンチ、組スパナ、ハンマー）				
受変電設備・盤	ランプ及びヒューズの予備品は、20%とする。			

試験・検査一覧

工事完成に際しては、各種試験、検査に合格の責任を持つ。
検査及び試験を行うべき機材等は標準仕様書による他下記の項目とする。
○受変電機器●動力盤及び電灯盤○耐圧試験●絶縁抵抗測定●接地抵抗測定●機器機能試験●その他監督職員の指示するもの
●工事着手に際し、事前に必要な機器（照明機器、空調機器、放送設備等）の機能確認を行い、確認結果報告書を提出する。
●工事着手前に既設照明器具で床面照度を測定し、完成後の照度と比較する。（照度測定箇所は監督員の指示する箇所とする。）
○着工前・工事完成后、空調機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。
○着工前・工事完成后、放送機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。
○後施工アンカーの施工確認試験（引張試験機による引張試験）は、1日の施工本数の3%以上かつ3本以上とする。
例 盤・ケーブルラック・ケーブルダクト等

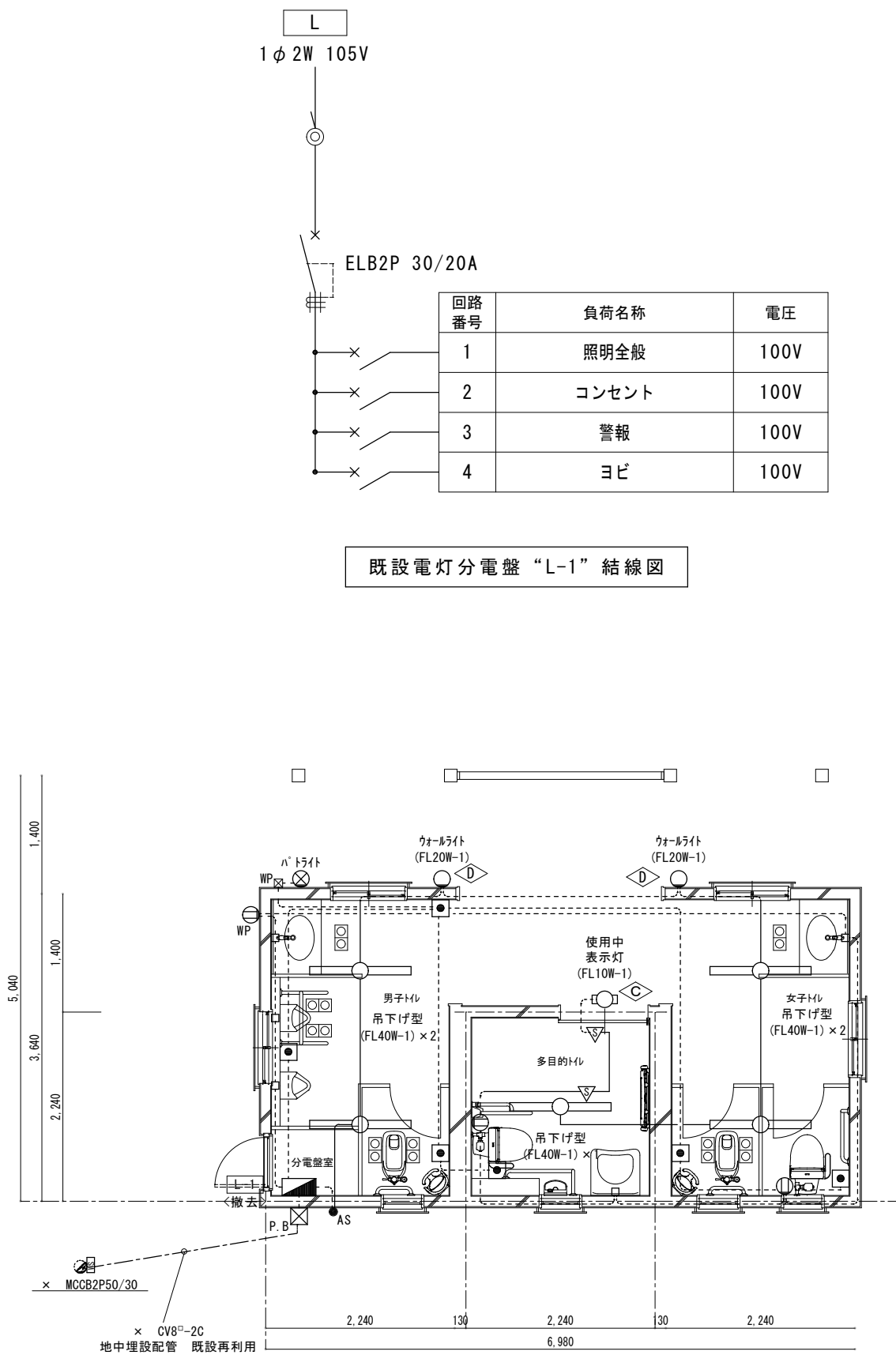
その他

●試験機器類の校正記録を提出する。
○停電工事の必要な時は、当該高圧受電設備の電気主任技術者と協議し、打合せ記録を提出する。 尚、電気主任技術者の立会費用は本工事に含む。
●工事に係る申請手続き費、消防設備竣工検査費、引込移変に必要な費用は本工事に含む。
●分電盤等の端子接続部施工管理手順は、電気設備工事監理指針（令和4年度版）の資料5（P1119）に基づき施工する。
○鉄筋コンクリートをダイヤモンドル等で貫通する時は、鉄筋探査機で開口位置を確認する。
●整備不良の電動工具等持ち込まない。
●構外搬出適切度廃処分とする（電線、電線管、器具、管球等報告書を提出する）。
○交通誘導員は大型機器搬入時及び監督職員が必要と指示した時は、安全確保のため交通誘導員を2名以上配置する。
○カラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。
●壁、ボックス等撤去後の壁等の補修は本工事とする。

機器取付高さ (参考寸法の為、盤の寸法・取付位置は監督員と協議する。)

	名称	測点	取付高 (mm)		名称	測点	取付高 (mm)
電力 共通	取引用計器	地上～上端	2,000	電 話	端子盤	床上～上端	1,900
	引込開閉器	〃	1,800		保安器函	天井下～上端	200
					壁付位置ボックス	床上～中心	300
動 力	壁掛型制御盤	床上～上端	1,900		〃 (和室)	〃	150
	手元開閉器	床上～中心	1,500				
	操作スイッチ	〃	1,300	壁掛スピーカー	天井下～上端	200	
				アッテネーター	床上～中心	1,300	
電 灯				拡 声 、 時 計	壁掛型親時計	床上～上端	1,900
	分電盤	床上～上端	1,900		時計計	天井下～上端	200
	スイッチ (一般)	床上～中心	1,300				
	〃 (身障者便所)	〃	900	イ ン タ ー ホ ン	壁掛インターホン	床上～中心	1,500
	コンセント (一般)	〃	300		〃 (身障者)	〃	1,100
	〃 (和室)	〃	150		壁付位置ボックス	〃	300
	〃 (台上)	台上～中心	300		〃 (和室)	〃	150
	〃 (土間)	床上～中心	1,300				
	ブラケット (一般)	〃	2,100	テ レ ビ 共 聴	機器収納函	天井下～上端	200
	〃 (踊場)	〃	2,500		直列ユニット	床上～中心	300
〃 (鏡上)	鏡上端～中心	150	〃 (和室)		〃	150	





既設電灯分電盤“L-1”結線図

幹線・電灯コンセント設備 平面詳細図 S=1/50

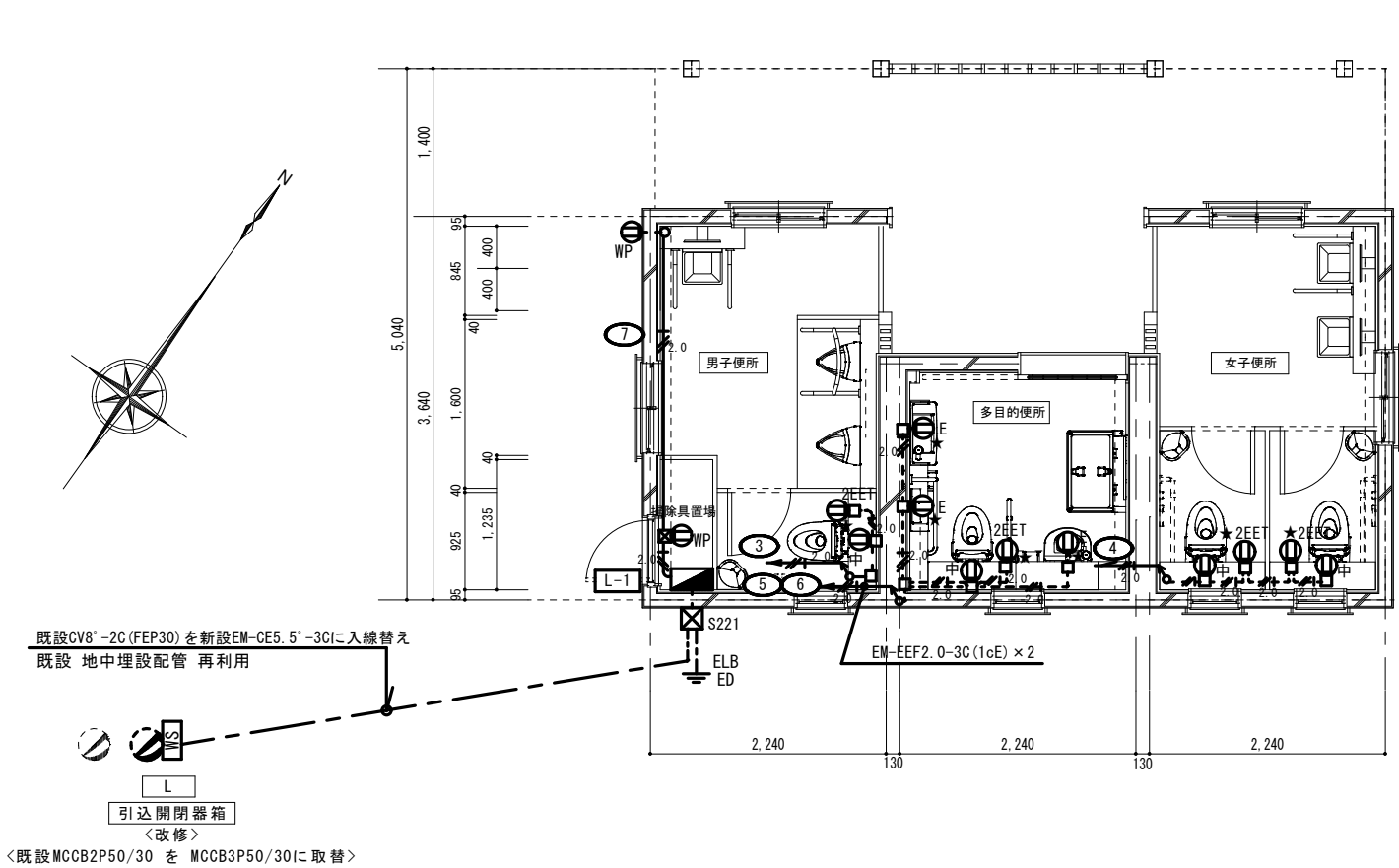
< 現況・撤去図 >
内部 全て撤去
※一部配管流用

凡 例

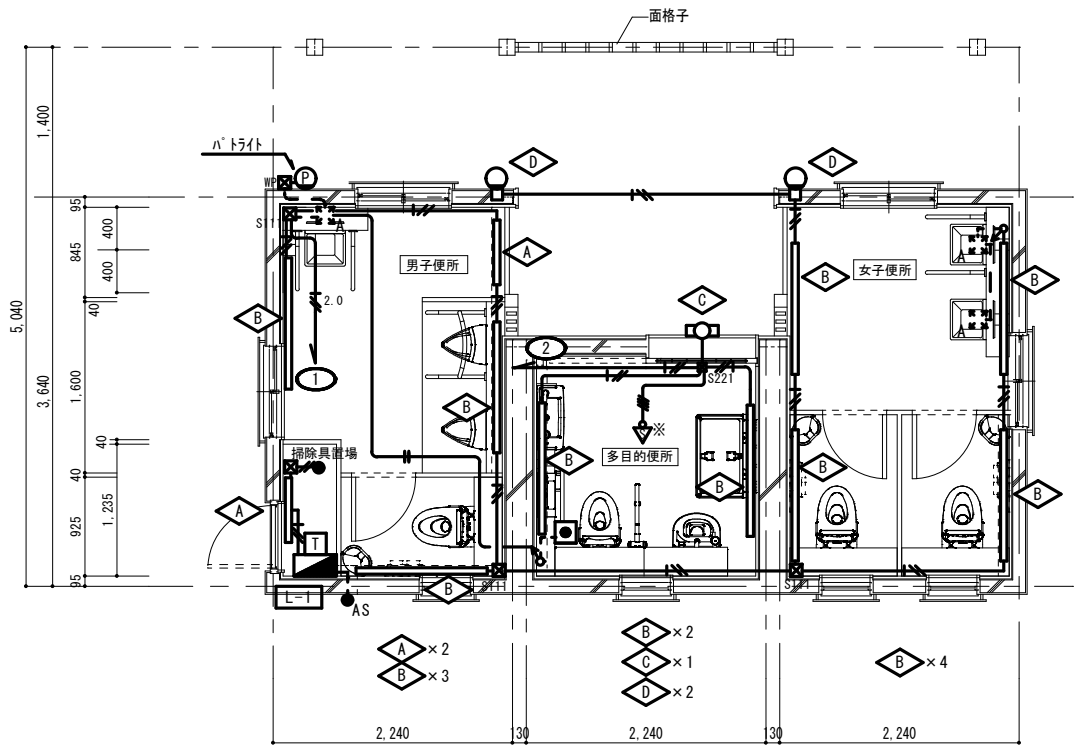
記号	名 称	備 考
	分電盤	結線図参照
	照明器具 A	便所室内灯
	照明器具 B	廊下廻り
	照明器具 C	使用中表示灯
	照明器具 D	外壁灯
	ハ`トライト	壁面取付金具共
	ハ`トライト用押釦	
	人感センサースイッチ	1ヶ所用
	連用型埋込スイッチ	新金属ﾌﾟﾚｯﾄ付
	自動点滅器	AC100v15Aﾀｲﾏｰ付
	埋込型コンセント	2P15A×1
	埋込型コンセント	2P15A×1
	アウトレットボックス	
	防雨入線カバー	
	プルボックス	VE200×200×100
	丸型露出ボックス	

注記		
1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。		
-----	VVF1.6-2C	隠蔽配線
—————	VVF1.6-2C	露出配線 (ﾌﾞﾚｰﾙ)

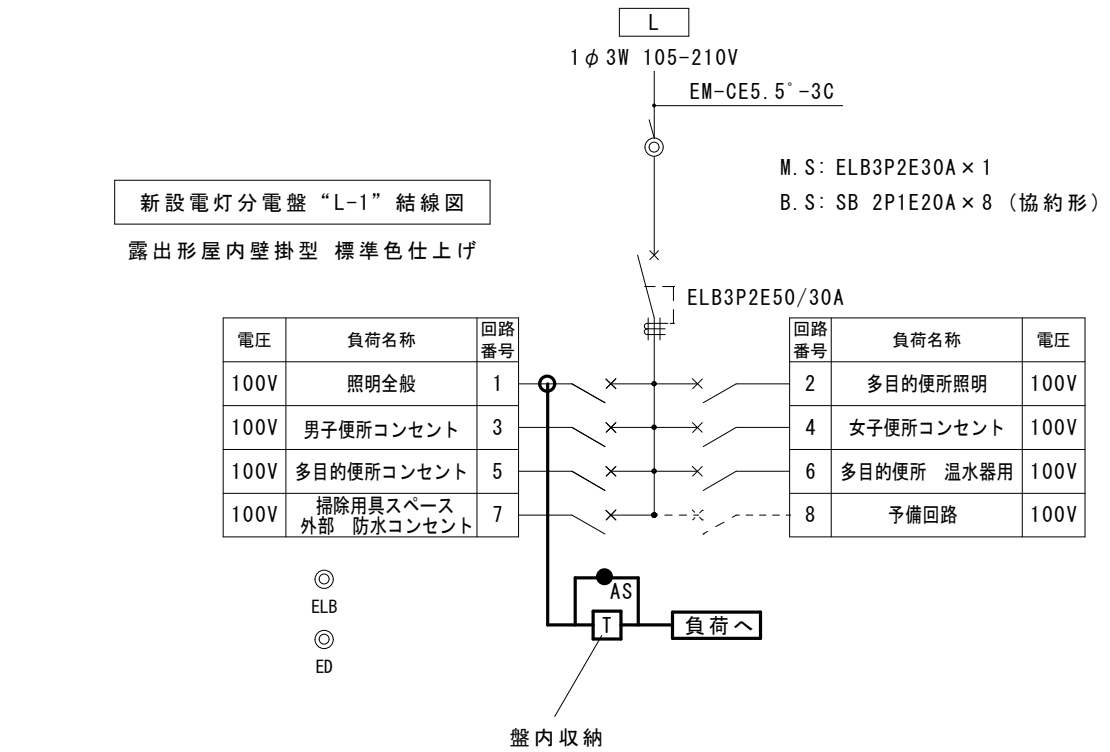




幹線・コンセント設備 平面詳細図 S=1/50
<改修図>



電灯設備 平面詳細図 S=1/50
<改修図>



凡 例		
記号	名 称	備 考
	分電盤	結線図参照
	照明器具 A 便所室内灯	器具図参照
	照明器具 B 廊下廻り	器具図参照
	照明器具 C 表示灯 (使用中)	器具図参照
	照明器具 D 外壁灯	器具図参照
	パナソニック製「EA5501」相当品	パナソニック製「EA5501」相当品
	パナソニック製「WS65771」相当品	パナソニック製「WS65771」相当品
	パナソニック製「WTK2401K」相当品	パナソニック製「WTK2401K」相当品
	新金属プレート付	新金属プレート付
	パナソニック製「EE44139」相当品	パナソニック製「EE44139」相当品
	パナソニック製「TB11N」相当品	パナソニック製「TB11N」相当品
	2P15A×1.E付 (AC79V) 電源	2P15A×1.E付 (AC79V) 電源
	2P15A×1.E付	2P15A×1.E付
	2P15A×2.EET付	2P15A×2.EET付
	2P15A×2.EET付 抜止付き	2P15A×2.EET付 抜止付き
	アウトレットボックス	
	スイッチボックス	
	(150×150×100 SUS-WP)	
	(200×200×100 SUS-WP)	
	丸型露出ボックス	
	防雨入線カバー	
	立上げ 立下り	
	未来工業「WBK-1KM」相当品	未来工業「WBK-1KM」相当品

※ 人感センサー 明るさセンサ機能OFFで使用する。

注記		
1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。		
	EM-EEF1.6-2C	壁部露出配管 (GP)
	EM-EEF1.6-3C(1CE)	壁部露出配管 (GP)
	EM-EEF1.6-2C×2	壁部露出配管 (GP)
	EM-EEF2.0-3C(1CE)	壁部露出配管 (GP)
	EM-EEF2.0-3C(1CE)	ラインク 内隠蔽 (PF配管保護)
	EM-CEE1.25-2C	壁部露出配管 (GP)
	EM-CEE1.25-2C	地中埋設配管

照明器具要図			
	LED5W 標示灯	1台	
	LEDポーチライト 40形電球1灯器具相当	2台	